（年中無休刊）（明治卅九年九月八日第三種郵便物認可）（土曜日）THE KEIJO NIPPO 大正六年二月二十四日（一）

京城日報

廿三日夕刊

本紙定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五拾五錢 六ヶ月分前金三圓 十二ヶ月分前金六圓 ▲郵税一ヶ月金十五錢 郵送に因り代金二割增
廣告料 ▲五號活字十六字詰一行金八拾錢 ▲二號活字八字詰一行金壹圓 ▲三號活字十二字詰同上貳圓拾錢 ▲四號活字廿一字詰一行金七拾錢 ▲六號活字二十一字詰金四拾錢
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社
電話番號 （編輯局）二四五番・（營業局）二二三六番・（工場）一〇二四番 振替貯金口座京城三六〇〇番

米獨斷交後の形勢

▲一切は日本政府と協議
支那の協商國側加入に就て＝東京にて會議決定の上回答せん

支那政府は在北京協商國各公使に對し對支國交斷絶協商國加入の條件として關税改正及び團匪事件償金支拂延期を申出で且つ對支國交斷絶後支那治安維持獨逸人處置等に關し相談を試みたるが協商國各公使は十六、十七兩日佛國公使館に會議を開き隔意なき協議を遂げ各本國政府に向ひ訓令を仰ぎたり右に就き某國公使は曰く余は既に對支時局問題に就き本國よりの訓電に接し一切は日本政府と協議の上決定する事となれるより東京駐在大使に宛て二十日詳細の電報を發したれば二十一日大使は本野外相と會見して協議を開く可し東京にて協商國會議決定の後初めて支那に正式回答を發し其の結果如何にて又他の手段に移るべしと（北京特電）

▲支那の對獨態度如何
衆議院外交委員六名は二十一日段總理を訪ひ時局に對し政府の態度方針を問ひたるに段氏は曰く獨逸の回答如何に依りては國交斷絶を爲す方針は既に決定し居れりと外間傳ふるが如く政府の態度最近軟弱となれりとの説は獨逸側に於る流説ならんと若し段氏の言へるが如く果して支那が強硬の態度なるや頗る怪しきものなりと言ふ者あり（北京特電）

▲獨潜航艇暴威增大
倫敦に於て獨逸潜航艇の暴威は今や頗る重大視されつゝありて其の威力益々增大せり（紐育電報）

▲米獨關係變化無し
華盛頓來電＝米獨關係は目下同等の變化を示さず（紐育電報）

◎英國海軍卿の陳述
英國下院に於て海軍卿カーゾン氏は昨年十月迄に英國海軍の力を以て海外に運輸したる人員は八百萬人にして中二回不慮の出來事ありたるのみ外に九十五萬噸の爆發藥及び軍需品を輸送し開戰以來臨檢したる船舶の總數は二萬五千八百七十四隻なり獨逸の潜航艇戰は重大なる問題にして之を解決するの道は未だ進捗し居らざるも目下計畫中の對抗手段に依り漸を追ふて其の危險を減じ來るを確信すと述べたり（倫敦電報）

◎英海軍四十萬人增募
英國下院に於て海相カーゾン卿は海軍豫算案を提出したるが今回の豫算に於て海員四十萬人募集費を要求せり（倫敦電報）

◎最後の勝利疑無し
獨逸内相豪語す

獨逸内相曰く戰爭最後の目的に向つては各方面共著々成功を收めつゝあれば獨逸が最後の勝利を得ること最早疑ひなしと豪語せり（紐育電報）

◎副總統入京と政變說
副總統二十五六日頃入京の報傳はるや一般政界にては之を目して政變の徴となし早くも内閣改造說起れり（北京電報）

◎兩派合同計畫
國民及び中正の兩派は合同の計畫あり犬養毅氏は近く花井卓藏氏と會見する所ある可しと傳へらる（東京電報）

◎紡績業者反對
支那關税引上に就て

支那政府が協商國側參加條件として支那關税の引上を提議せりとの說に對し直接の影響を蒙るべき紡績業者先づ反對を聲明せり（東京電報）

◎物價下落の勢
諸物價日に下落の趨勢を示しつゝあり（東京電報）

◎若尾氏逝く
去る九日甲府市の自邸に於て腦溢血に罹り更に腎臟炎を發し重態に陷りたる從五位勳四等若尾民造氏は二十二日午後十時逝去せり享年六十五歳（東京特電）

◎芳賀參事補遺骨
支那鐵道視察の爲め出張中不幸天津に於て病魔に犯され遂に客死せる芳賀鐵道院參事補の遺骨は廿三日午前五時四十分釜山驛著同六時三十分出港の關釜連絡船對馬丸に搭載東京に向け送られたり（釜山特電）

◎總督官衙巡視
長谷川總督は武官、副官、秘書官等を隨へ二十二日午後一時總督邸出門龍山に赴き印刷所を視察したり

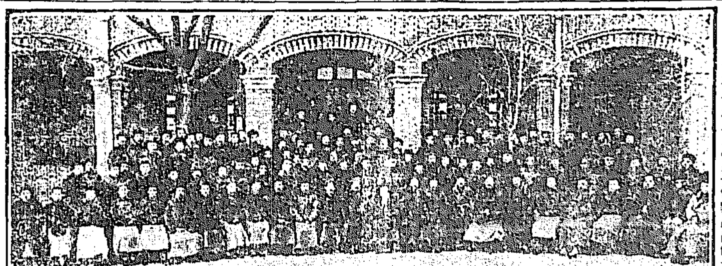
◎總督午餐饗應
長谷川總督は二十三日零時三十分より既記の如く入京せる千歳艦長中村大佐以下同艦乘組准士官以上候補生等を京城ホテルに招待午餐の饗應ありたり

◎水産主任慰勞
長谷川總督は二十四日午後一時より水産主任技術者會同の爲め滯京中なる各道水産主任技術者及び同會同列席者三十三名を京城ホテルに招き立食の饗應あり主人役として荻田總務局長出席す可し

◎水産主任會同（第五日）
水産主任技術者會同第五日は前日に引續き午前九時半より總督府第二會

□支那にも徴兵制度
徴兵學會の成立大會

支那軍界の有力者は支那に於ける武備荷逸なるを顧慮して國民に徴兵制度を布かんと今般徴兵學會なる組織して之れが鼓吹につとむる事となれり而して該會の會長に王士珍氏を推し副會長其他理事等を選擧し十九日其成立大會を北京の某所に開催せる



が來會者二百餘人にして陸軍部及參謀本部職員の來會者頗る多く仲々の盛會なりき寫眞は其記念撮影にして前列右より九、國務?十、張敬堯（訓練總監）十一、段祺瑞十二、湖南都督十三、趙倜十四、蔣右燕（衆議院議員にして議會に徴兵法案を提出せる人）の諸氏にして其他は全部會員なり（北京）

◎定例長官會議
二十三日は定例長官會議日なるより長谷川總督以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より總督府第一會議室に參集通常政務に就き協議打合せの上正午散會したり

◎李王職員更迭
李王職事務官更迭の件は二十二日本紙東電所載の如くなるが總督府に於ても二十二日附を以て二十三日朝左の如く發表せり

李王職事務官正六位 林文太郎
陞叙高等官三等賜二級俸

敍從六位勳五等 青山淺治郎
陞敍高等官四等 賜一級俸
同 正七位勳六等 增田英信
陞敍高等官五等 賜一級俸
依願免本官（各通）
朝鮮總督府道事務官從六位勳六等 武藤文吾
朝鮮總督府道事務官從六位勳六等 近藤左右一
地方副事務官六位勳六等 田中遷
陞敍高等官四等 賜二級俸（各通）
任李王職事務官（各通）

◎道部長更迭
二月二十二日附を以て左の通り辭令ありたり

朝鮮總督府道事務官 深尾道恕
黄海道第一部長を命ず
同上 須藤素
江原道第一部長を命ず
同上 今村武志
京畿道第二部長を命ず
同上 横井二郎
慶尚南道第二部長を命ず
同上 吉村謙一郎
全羅南道第二部長を命ず
同上 松本誠
慶尚北道第二部長を命ず
同上 東山篤
慶尚南道在勤を命ず
同上 小松淺五郎
京畿道在勤を命ず
朝鮮總督府事務官 西脇賢太郎
任朝鮮總督府道事務官 敍高等官六等七級俸下賜
忠清南道在勤を命ず
朝鮮總督府事務官 佐藤榮三
任朝鮮總督府道事務官 敍高等官六等六級俸下賜
平安北道第二部長を命ず

◎監理課長任命
二月二十二日附を以て左の通り辭令ありたり

朝鮮總督府通信局事務官 牧
監理課長を命ず

◎秋山大將歸期
南鮮守備隊巡視中なる秋山陸軍大將竹内副官小野大尉の一行は二十三日午前九時原州發午後四時水原到著一泊二十四日午前九時より李王家牧場を視察し晝食後は勸業模範場を觀覽午後五時卅八分水原驛發午後七時四分龍山驛著列車にて歸任すべし

◎兩將軍南行
第十九師團長立花小一郎中將並に入京中なる平壤第三十九旅團長市川堅太郎少將は第七十八聯隊將校の實施する現地戰術視察の爲め二十四日朝龍山發列車にて成歡に赴き同地より天安に向ひ溫泉里到著其間成歡附近を觀察し二十五日は溫井里滯在同地附近觀察二十六日溫井里發天安を經て水原到著溫井里天安間視察二十七日より三月一日迄水原附近の視察をなし師團長は二日午後零時三十分水原發列車にて二時五分龍山驛著歸任すべしと

◎現地戰術實施
龍山第七十八聯隊將校の現地戰術は既報の如く二十四日より二十八日迄該統裁官池内聯隊長専習員相良中佐小林少佐三戸少佐宮少佐下關軍醫正以下佐官大中尉十七名同相當官二名下士卒七名は二十四日午前八時四十一分龍山發列車にて南下する由なるが實施日程は二十四日成歡附近二十五日溫陽溫泉里附近二十六日は溫泉里天安間に於て施行廿七日二十八日は水原附近なりと

◎軍司令部採用試驗
朝鮮駐剳軍司令部にては士官候補生主計候補生幼年學校生徒の採用試驗を左の日割にて行ふ事となりしが目下の所受驗希望者は士官候補生十六名主計候補生四名幼年學校生徒四十名也

▲士官候補生 四月十日身體檢査四月十一日より七日間學科試驗
▲主計候補生 四月十日身體檢査四月十一日より七日間學科試驗
▲幼年學校生徒 四月十八日身體檢査十九日より三日間學術試驗

試驗場は京城光化門通り朝鮮駐剳軍附屬廳舍にて身體檢査開始及學科試驗第一日の集合時刻は午前八時也と

◎千歳乘組將校
目下仁川入港碇泊中の練習艦千歳乘組將校左の如し

艦長	大佐	中村正奇
副長	中佐	黒田瀧二郎
航海長	大尉	北正一郎
砲術長	少佐	杉本幸雄
水雷長兼分隊長	少佐	沼田要太郎
分隊長	大尉	高木新藏
同	同	田中正明
同	同	久保田久晴
同	同	鈴木幸三
乘組	中尉	藤田猶太郎
同	同	河部弘毅
同	同	今井田篤男
同	同	田村劉吉
同	同	緒方眞記
同	少尉	北澤眞吉
同	少尉	松岡知行
同	同	大西留吉
機關長	少佐	河邊恒次
分隊長	機關大尉	德尾政雄
同	同	河額眞
同	同	山本和一
同	同	神田親大郎
乘組	同中尉	細谷信三郎
同	同中尉	小畑甯喜
同	同少尉	山口信助
軍醫長	軍醫少監	村上敏一
乘組	中軍醫	若生良穂
主計長	大主計	大東健夫
乘組	中主計	是川重之助

◎隈部警務部長出張
京畿道警務部長隈部憲兵大佐は檢閲の爲め巽野警部以下六名を隨へ二十四日出發鷺梁津、永登浦、軍浦場、水原、烏山、平澤、安城の各地を巡視して三月四日歸任の筈

◎鮮人學生千歳見學
京城私立鳳明商業學校生徒二十名は教師六名の引率の下に二十三日午前八時五十三分發の列車にて下仁目下入港中の千歳艦を見學し同日午後五時半扭峴驛發歸京す（仁川）

◎五年度の保税倉庫
大正五年中に於ける鮮内保税倉庫の入狀況を見るに仁川、元山、鎮南浦、群山、清津、新義州、京城、大邱、平壤、會寧各税關倉庫及仁川小職各私設倉庫を合し持越高六百十九噸四七〇、庫入高五千六百三十噸六七八、庫出高五千百九十九噸四七七にして一千五十噸六七一を殘し之を前年に比すれば庫入に於て千四百四十八噸餘、庫出に於て四百五十三噸餘の共に增加を示せり

◎鮮銀定款變更
朝鮮銀行增資其の他の改正に伴ふ定款變更の件は豫て總督府に對し認可申請中なりしが二十日附を以て大田理事の任命と共に認可の指令ありたり其の變更せる全文左の如し

第八條を下の如く變更す

當銀行の資本金は二千萬圓とし之を二十萬株に分ち一株の金額を百圓とす

但し總督の決議に依り政府の認可を受け資本金を增加することある可し

第二十四條新に左の一項を加ふ

第二項 臨時株主總會の場合には前項の規定を準用することを得

更に左の附則を設け左の一條を規定せり

第六十三條 當銀行資本金の内一千萬圓は大正六年二月二十日通常株主總會の決議に依り增加し内三百萬圓に對する株式三萬株は額面以上の價額を以て發行す

◎針貝氏東拓入社
朝鮮總督府判事を辭職せし針貝金次郎氏は近く東洋拓殖會社參事として入社す

◎大倉喜七郎氏入京
滿洲に旅行中なりし大倉喜七郎氏は久美子夫人令伴二十三日午前八時南大門驛著列車にて入京天眞樓に投せり

◎醫師試驗執行
朝鮮總督府醫師試驗は四月二十日より朝鮮總督府醫院内に於て擧行の事となれり受驗希望者は三月三十一日までに願書附屬書類及び最近撮影の寫眞を警務總監部に提出す可く今回の試驗は特に朝鮮文朝鮮語のみを以て受くることを得可し、其の詳細は二十二日附告示を以て發布の筈なり

◎獻上煙草
總督府農商工部專賣課に於て謹製せられたる第四回獻上煙草一箱廿二日午前五時四十五分著列車にて釜山驛に著直ちに關釜連絡船さくら丸に搭載東京府芝區櫻田本郷町なる總督府東京出張所に向け發送せられたり（釜山）

◎陸宗輿氏來期
過般朝鮮經由東京に赴ける前駐日支那公使陸宗輿氏は來る三月二日午前釜山棧橋發列車にて南大門驛通過奉天に直行すべしと

◎ウエッチ博士動靜
メソヂスト派朝鮮監督ハーバート、ウエッチ博士は二十一日來壤したるが驛頭には宗教學校生徒（鮮人側）五百餘名及び在鮮外國人及び宣教師等數多の出迎へありたるが平壤同教監司モーア氏の紹介にて一場の挨拶あり直ちに車にてモーア氏邸に入りたるが夜間は南山峴教會堂に於て信徒三千餘名に對し一場の挨拶をなし翌廿二日は午後一時より工藤平南長官瀧警務部長、本田平壤府尹等を訪問し新任の挨拶をなせり因に同氏は廿三日出發京城に向け出發すべしと（平壤）

◎久水課長へ記念品
仁川官民有志は久水外事課長が仁川府尹として同地滯在中公私百般の事業に盡瘁せる多年の功勞を多とし周式白銀爵一對に感謝狀を添へ官民總代櫻井小一、奥田貞次郎兩氏の名に依つて廿二日之を久水課長に寄贈したり

◎杉本砲術長の講話
仁川入港千歳艦乘組砲術長杉本少佐は二十二日午後五時半扭峴驛發入京知人宅に一泊の上二十三日は京城高等普通學校に於て體育及び軍事に關する講話をなし二十四日午後零時三十分南大門驛發二時扭峴驛著直ちに仁川公立尋常高等小學校内雨天體操場に於て同校四年生以上八百名同商業專修學校生徒百二十名に對し體育及び軍事に關する二時間餘の講演をなす由（仁川）

◎釋王寺驛電信取扱開始
三月一日より京元線釋王寺停車場にて公衆電報取扱を開始する由

【清州】
▲警務部長歡迎宴 清州在住官民有志は廿三日午後六時より新任忠北警務部長前田少佐を同地北一樓に招待し盛大なる歡迎宴を開催 ▲巡査補採用 清州警察署にては今回巡査補募集を行ふこととなりたるが三月十五日之が採用試驗を行ふ筈 ▲永同錦山道路工事著手 昨秋來忠北全北兩道にて著々進行中なりし忠北永同より全北錦山郡に至る七里間の道路開鑿準備は今般愈々工事に著手することゝなり二十四日道より派遣の技手立會の上道路敷地査定を行ふことゝなりたり ▲校舍增築 清州公立小學校にては來る新學期に及んで兒童數約五十名の增加を見るに到るべくかくては現在校舍にては狹隘にて到底收容する能はざるにより目下組合當事者間に於て校舍增築を議しつゝある由にて新學期開始迄には約五十坪の增築を見るべしと ▲裁判所書記轉任 清州法院支廳小森主任書記は今回京畿道驪州に轉任を命ぜられ二十二日出發赴任せり

【大邱】
▲青松二等線決定 慶北安東より盈德に通ずる二等道路は嘗て豫算を通過する豫定なりしも青松郡にては是非共青松邑內通過を希望し之れが爲め同郡民の有志が總代となり岡田、渡邊其他の有志が熱心に其筋に陳情する所ありしが當局にても是が調査の結果愈々盈安二等線は青松邑內を通過する事になり大正六年度より工事著手に決定せり ▲大邱戸別割改正案 大邱學校組合は來る二十六日午後一時より學校組合事務所に於て組合會議を開き大正六年度戸別割改正案を附議する筈なるが是が標準は一等一萬圓以上所得者賦課率五百圓十等四千圓以上所得者百三十八圓六十錢賦課最低四十等二百圓未滿百圓以上所得者一圓六十錢の賦課率なりと

人事消息
▲當島勇介氏（實業家） 二十二日夜入京朝鮮ホテルへ
▲佐藤潤象氏▲有田實次郎氏（朝鮮鐵道重役） 二十二日夜東京より歸社
▲今津明氏（中央試驗所技師） 製造工場視察の爲め二十二日夜釜山着
▲松寺竹雄氏（平壤覆審法院檢事長） 二十七日より三月八日迄海州載寧瑞興地方に出張の筈
▲藤井寬喜氏（慶北安東慈惠醫院長） 二十三日山口に歸省
▲野口農商工部技師 二十一日滿州より平壤着 二十三日夜歸任の筈

逐鹿夜話
△二月も將に殘り少なになつた泣ても笑つても總選擧迄は僅に五十餘日逐鹿場裡は日の進むと共に混戰となる從て例に由り例の如く隨處に飛び出す氣焔や滑稽や珍奇話も却々少なくはなかろうされば其の面白い處を捉へて夕飯後の腹ごなしのお笑迄に紹介する事にした

△東京で見ン事憲政會支部公認候補の選定に洩れた招き猫の磯原惟郎君大に立腹して憲政會は百三十名を當選し得ば最大成功だ其の曉には吾輩は黨と總裁と最高幹部を彈劾する爲に其の非を天下に鳴らして脱黨する △當落は別として選擧後は勞働黨を組織して明治天皇を奉祀する神社を造營し佐倉宗五郎、大鹽平八郎、渡邊華山、高野長英、山鹿素行の五人を併祀し勞働教を傳道すると如何にも癪に觸つたらしい運動には依然貧乏を看板とする相な

△政府では愈々田遞相、仲小路農相が全國を遊說して政府の政見を普く國民に知らしむる事に決定したとやら是れで野黨の猛者連との取組は隨分面白くなつて來ると今から大評判

△鎮海灣中將として名高い上泉德彌君を米澤市の有志が態々逗子の別莊に訪ふて引き出さんとすると相も變らぬ上氣嫌で『吾輩とて代議士は嫌ひぢやないが御承知の大酒呑みだから代議士の歳費位ぢや食つて行けない諸君が毎年一萬圓宛の酒代を贈る事及び無競爭を條件として哀訴して來給へ』とやつたので有志一同開いた口が塞がらなかつたとは相も變らず吹きも吹いたり

古著の作業服で 奈良の女學生は元氣に働く

―和田仁川高等女學校長視察談―

數日前内地奈良に遊び同地の女子高等師範附屬の女學校を參觀せる和田仁川高等女學校長のお土産談に曰く奈良は古きむかしの商都なれども同地の女學生は皆活潑で

▽元氣な氣風を 有つて居る殊に附屬女學校も附屬實科高等女學校もみな簡袖の著物をつけ髮も東京あたりのお下げはなく總て質素な結髮であつて髮飾りやリボン、ピンなどを用ゐぬところも感ずべきである又掃除の際には何れも古著を利用して作つた作業服を著用して元氣に働らいて居た、次に訓育に關しては毎日朝食に於て 昭憲皇太后十二德の

▽御歌を奉唱し 一首毎に約一箇月間繰返して御歌に因みたる訓話を試みるのである、その他擔任教師が常に個人接見を行ひ生徒個別につき訓育を行ふのもよいことであると思つた又實科高等女學校も昨年初めて奈良高等師範に設けられたもので同校は實に天下の模範校たる評判であるが深く土地の狀況に鑑み基礎的學科と

▽實科的教科と 並び用ゐられてあつた、殊に理科及び家事、裁縫、實業等には多大の時間が割かれてあつた、また附屬高等女學校の方は訓育上に於て感ずべき點が多々あつたのであるがまた生徒自身進んで事を爲す習慣をつくる爲め生徒の自由作業といふのもあつた、これは日課の前後または休憩時間に於て裁縫手藝、家事

▽園藝圖畫手工 等各自の好むものを限り適宜に自ら作業せしむるのでこれも非常の効果を擧げて居るやうであつた。

可愛さうに體重が減る女學生

入學試驗の近づいた京城女學校

南山の京城高等女學校にては來る三月の十一日と十二日の兩日新らしい學年の入學試驗を行ふ、それで二月末日までに入學願書を出さねばならぬ、願書には履歴書と戸籍謄本(本年一月以後のもの)と小學校長の證明した學業證明書とを添へて出さねばならぬそれにモ一つお醫者の調べた身體檢査之も入用である。

◆試驗科目は 國語、算術、日本歴史及び地理、理科、裁縫の六科目で何れも尋常小學校卒業の程度これまでの例によれば至極平易な問題ばかりであまり心配するほどのものではない、それに南山の女學校では毎年二百名の

◆新入學生を 許すので先づ入學志願が二百五六十名と見て約五六十名の落第生を出すことゝなる、由來京城の入學志願者は小學校卒業生徒の約三分の一に當り恰も卒業生中の上流の子女が一割中流のが

◆二割の割合に 當るから十人の小學卒業生中三人が女學校に入學することゝなる、されば等しく中等程度の學校でも京城中學校ほどの激烈な淘汰はなく何れも安心して入學される譯であるが併し慾を云へば京城にも今一校增設したいものである、何分從來

◆朝鮮各地に 於ける例に徴するも女學校は何れも中學校より前に設立せられて居る、現に京城の如きも明治四十一年に女學校が出來て其の翌年中學校が設立された、されば將來中學校が增設されるやうならば女學校もいま一つ欲しいものであるとのことであるが

◇氷が解けた 仁川港貨物棧橋附近流氷の狀況

◆これに就き 成田女學校長の談に曰く『京城女學校の生徒總數は目下約六百名ある、之を女學校の理想人員たる一校四百名主義から云へばチト無理かとも思ふが今の場合致方もない、併し女學校の教育は中學などの豫備教育的たると異ひ此處で女子高等普通教育の

◆完成教育を 行ふところであるからなるべく多數の希望者を入學させたいものである、殊に女子の教育は兩親の膝下に置いて親しく家庭の教育を施すといふことが大切である故京城の子女はなるべく京城で教育されるやうにしたいものである然し京城にも南大門の私立技藝學校があり鍾路、元町の補習學校があるので

◆幾分調節は つくのであるが本來から云へば女子教育の機關はいろ〳〵特色を有つた幾つもの學校を有つ方がよいと思ふ、入學試驗は落著いて小學校の課程を了つた人には容易に解る問題ばかり別段むづかしくはない、學校で四十四年以來

◆選拔試驗を 行つて感じたとは入學當時の生徒の體量がめつきり減少したとである、これは入學試驗後容易に回復するけれども入學試驗の準備教育が子女の身體を害ふとが統計に依てよく證明されることである

拳銃強盜豫審 有罪と決定す

昨年九月四日拳銃を携帶して大邱府南山町徐偕漢妾宅に押入り徐の下男禹道吉に銃傷を負はしめたる拳銃強盜の連累者金鎭萬(大邱)鄭雲日(同上)崔內圭(同上)崔俊明(同上)李始榮(同上)逢萬一(同上)金鎭璽(達城郡)朴尚鎭(慶州郡)金在烈(高靈郡)林炳夏(榮州郡)權回弼(同上)は大邱地方法院に於て訊問中なりしが豫審終結愈々有罪と決定し廿日公判に廻さる(大邱)

若き妻、離婚を悲しみて毒藥を仰ぎ自殺を遂ぐ

二十二日夜京城本町二丁目毛皮商梅本某方にて同人の弟梅津末柏の内縁の妻ふじ(二七)は同日午後七時頃二階八疊の室にて同家劍製用として保存中の毒藥

▲亞砒酸約一瓦 許りを服用して苦悶中を家人が發見して大騷ぎとなり直ちに附近なる贊化堂病院長古城博士及び多々見醫師の兩氏を迎へ應急手當を加へしも翌二十三日午前五時頃遂に絶命せり急報に接し本町警察署より保首出張取調べしが同女は福岡縣筑紫郡大川町に生れ昨年十一月十五日梅津と結婚し爾來同棲中なりしが梅津より家風に添はざる名義の下に離婚を申込まれ二月廿日より親許なる西小門外の宅に歸りゐたりしが廿二日午後三時頃愈々

▲最後の談判を 試むべく梅津の許に至りたる際斷乎たる宣告を受けたるより離婚せらるゝ樣なれば自殺すべしと口吻を漏らし大に憂ぎ込みゐたりと言へば覺悟の自殺に及びたるものならんと死體は檢視の上一先づ家人へ引渡せり

指紋對照から 前科悉く露顯

自稱大阪市東區元町四丁目生れ釜山幸町一丁目畑自轉車店員新田消一事林田消一(三〇)が昨年十一月廿九日夜七時豫て十日許り雇はれ居たる本町一丁目四十番地自轉車商日枘喜吉方に赴き主家の某に世話すべしと欺き英國製中古自轉車及び中ゴム一組(代三十圓)を騙取し翌日馬山に到りて都町一丁目福島屋事角正太郎(三三)方に止宿中宿料の抵當に十二圓にて質渡し居たるを被害者よりの告訴に依り馬山署の手に逮捕され十二月上旬橫領詐欺犯として釜山檢事局に廻はされ同月十二日公判開廷の結果懲役四月に處せられ目下釜山監獄に服役中の處一方釜山署にては同人の自稱する原籍地が姬路市小利木町なるより其後身元を照會せしに該當人物居らざること判明せしかば指紋對照の結果林田消一などとは眞つ赤な僞りにて實は川口仙吉と云ふ前科者にて曾ては大阪地方裁判所に於て文書僞造の罪に依り懲役二月に處せられ昨年二月二十六日群山支廳に於て賭博、橫領、詐欺罪に依り懲役六月に處せられたる事判明せしかば去る二十一日釜山檢事局の栗山檢事は累犯加重の公判を請求せりと

無名で金十圓 こんな手紙が本町署へ

二十二日午前中京城本町警察署に優しき女文字にて認めし無名の投書舞込みたり署員が披見したるに中には十圓紙幣一枚に左記の手紙添附しありたり

前略御許し下され度候 扨夫浦本月が一週年忌に當り申候故心ばかりの法事ないとなみ申候ついでに此義致したく存じ少しばかりに候へども金十圓封中に入れおき候 間誠にく御手數には候へども世の不幸なる貧民に一人なりとも…

愛婦水兵接待

愛國婦人會朝鮮本部にては二十三、四、五の三日間市内見學の爲め入京す可き千歳艦乘組水兵に對し昌德宮植物館附近に於て茶菓の接待を爲し慰勞の意を表することゝなれり

◇神崎君の斡旋ぶり 京城神社のお祭りには、何時も花々しい神崎君の斡旋ぶりが、なくてはならぬものになつてゐる。

愛婦會と慰問會

愛國婦人會朝鮮本部にては二十二日午後二時より事務所に於て役員會を開き持地、久水、山口其の他の各役員出席、合同傷病兵慰問に對する同會の援助方法に就き協議の結果汎く朝鮮内會員一般婦人有志より應分の慰問金を募集し又た場合に依りては慈善演藝會を開き其の收益を之れに當つることゝなれる由にて近く其の活動を見る可し

實業青年修養講話會

今回京城基督教青年會は市内銀行會社及び商店に在勤せる青年實業家の爲めに修養講話會を開くことゝなり第一回は二十四日(土曜日)午後七時長谷川町銀行俱樂部に於て催すことゝなり其順序は第一部講話丹羽淸次郎君一同上山縣五十雄君一同上渡邊暢君第二部は雲軒氏の浪花節、保田氏の唱歌、一羊氏の謡曲ありと云ふ同講話會は三島鮮銀理事、川上東拓理事、西村第一支配人、高野物産支配人等賛助員として盡力さるゝと云ふ

小兒燒死

去る二十日午後一時過釜山港入口椎木島漁大黑濱吉方より出火し同家を全燒鎭火したるが原因は濱吉の妻が炬燵を爲し當年三歳なる長男某を寢かし水汲みに赴き隣家にて暫らく雜談を爲し居たる留守中炬燵より發火したるものにて長男は火焔に包まれ遂に救ひ出すこと能はず無慘にも黑焦となりて死亡し居たりと(釜山)

町内のご自慢

▲大和町一二丁目▼

―名物男神崎福次郎さん

□朝鮮ホテルの總代會議で皆が吃驚!

日の出小學校の裏のあたりから川を隔てゝ、鐵務總監部の通り一帶、大和町一二丁目の町總代は名物男の神崎福次郎さんである、神崎さんの

▽世話好きは民團時代の昔から今では町總代の他に京城神社の氏子總代をも兼ねて居る、例年秋のお祭りに福次郎さんが烏帽子や袍で押出すのはこれが爲めである、『俵藤次郎さんが何かにつけて大和町一二丁目が其氣のよいのも無理からぬと』福次郎さん曰く『何うも町内で私を投票するもんぢやけん仕方が無か

▽先日も府廳から總代の承認書を出せと云ひよるが なか〳〵町總代もうるさいものでな俺も病氣ちうて廢めようかと思ふとる、併し大和町は評議員衆がみなしつかりして御座るけん私の方では萬事あの人達に任せ切りぢや、元來此の町内は半分以上は官吏でな、それに會社員では株式會社の專務から支配人、營業課長まで御座らつしやらうチウもん

▽また大會社も居れば淨土宗別院もあり遞信局も一かたまり居る、それに勞働者も三分の一から居るのでまあ良かとも居れば惡かとも居る、なに共進會と御大典時分の大和町の賑はひか、あればまあ烏渡他所の町内には劣けぬ積りで奮發したが費用はわずか百六十二圓餘しか要らなかつた、此事ないつか朝鮮ホテルの總代會議で他所の者にはなすとみんな吃驚しをつた哩

▽それも其の筈他所の町では三四百圓も費用が要つた上でもあまり立派なとが出來ぬのでやからまあ大和町などは自慢してよからう、現にあの時町内で博多にわかをやるといふので揉砂掛けをしようと思ふと地均らしに人夫五十人役要るといふから、莫迦な事を云ふもんでない。俺なら朝鮮人夫四人で半日にやつて見せるちうてとうとうやりつけた、

▽元來町内の事となれば何處へ押出しても負けぬ強いもので電氣會社の岡さんなどでも町内のとなら頭ががらんからな、まあ萬事俺が自分の費用で乘り込むとにしとる、それに町内の相談で飲食ひの要る時は蕎麥屋が俺の所でやるのでちつとも費用が要らんでスタイ』

◉觀世會支部例會 來る二十五日午前十時より旭町白木にて二月例會を催す由當日の番組左の如し ▲鞍馬▲巴▲千手▲七騎落ち▲籠▲調法師▲蟬丸▲花月▲殺生▲東岸居士▲雲林院▲東北▲八島

◉曹洞宗別院(若草町) 二十四日午後七時より地藏講說教あり

灯ともし頃

▲廿一日の午後五時四十分光熙門側の溫突家でボヤがあるともの〻十分も經たぬ間に消防隊の馬車や自動車が驅けつけて來て消止めた▲すると消防自動車の運轉手は素肌の上の制服を脱ぎながら『風呂から飛び出たまゝかけつけたので風邪をひき相だ』と云ひながら顫へて居た▲去る一月の零下廿幾度の嚴寒中曹洞宗別院の高田老師以下の人達が寒念佛に廻つた結果百何十圓かの淨財が集まつた▲禪宗の方ではただ讀經のままで歩くのに喜捨した金がこれだけあるから貧困な人には差上げるとの

困つて大散財 仲仕上り學生を欺く ……なりし片岡卯助より羽織袷等を借り受けて之れを入質し二月二日…車場附近に居住する崔俊植より傭…して仲居赤隠さとの衣類を持逃げ…

◉連絡船上陸客 二十二日午前九時卅分釜山入港…

課題募集規定 ◉募集規程 ▲用紙は端書又は…

天氣 晴れ後曇り (廿三日午後六時迄)

日出 六時二十一分 日入 六時… (滿潮 午前…分 午後…分)

十日演藝案內

明治町 電話二六〇 浪花館

○二月廿四日より毎夜五時開演 △女流浪界の橫綱廣澤夏菊一行來る 各位益々御壯榮大賀候陳者今般女流浪界の橫綱廣澤夏菊外十數名若手揃の大一座今般好況の京城に於て興行仕候 二月廿四日より花々敷開演可仕候間賑々敷御來聽の程偏に奉願上候

毎夜讀物續き △柳生仙吉傳(廣澤菊若)△寬政力士傳(廣澤照月)△浪花の娘(廣澤菊友)△豐臣三蔓兒(京山相生)△浪花菊樂)△水戶漫遊記(京山聖勝)△探偵苦心談(京山聖勝)△義と勇、永勇婚傳(廣澤夏菊)

御待兼の特別大寫眞來る 大阪朝日新聞連載小說 佐藤紅綠先生大傑作 家庭大悲劇 福野 全五卷 什麼に泣くまいと思ふても泣かされる福野劇 地獄の焰のやうな恐ろしい運命に惱む富士子の淸い美しい心には恐らく鬼も泣かされずには居られまい 目玉松之助得意の傑作 舊劇怪力坊傳達 三卷 ◉◉本興行に限り入場料改正 壹等卅五錢二等廿五錢三等十五錢 寫眞長尺に付午後六時開演 ▲大正館

天然色活動寫眞株式會社南鮮一手代理店 早川直營 電二六三七 黃金館 二月十六日より臨時特別大興行 ▲オラフシ二十三號(滑稽)▲西坊新舊話 ▲米國ユニバーサル會社作 ▲天然色活動寫眞會社秘藏寫眞 教育參考史劇 泰西大活劇兒の秘密 全五卷八十場 ▲名題千役 少年講談水戶三郎丸漫遊記 ▲大阪每日新聞連載小說 菊池幽芳傑作 ▲家庭劇 毒草 全七卷百五十場

女流浪界之橫綱 ▲廣澤夏菊一行 外十數名出演仕候 當る二月廿四日より 毎夜五時開演 浪花館

櫻井町 電話八七三 大正館 日本活動寫眞株式會社特約代理店 二月二十三日より特別大興行 ○實寫…○喜劇メリーピンプルの玉子 △英國バーカー會社傑作 ○社會劇「倫敦の燈火」(全四卷) ○舊劇「怪力坊傳達」(全四卷) ○家庭劇「福野」(全五卷) △佐藤紅綠氏脚作 …午後六時開演

模範 牛乳 東亞牧場 京城蓬萊町四丁目 電話五二番

ニッソ 石鹸 洗粉 主場 肥塚正太

恩給年金立替時 京城府黃金町三ノ三四四 朝筑社 (永樂町通花本洋服店裏)

此廣告は天下の銘酒 白鶴 特約店 桑田支店 (平壤)

蠶具と桑苗 優良蠶種移入販賣 實生苗と接木及接穗 在京釜線大田 東蠶社 振替口座 … 圖入目錄進呈

生徒成績品展覽會 二月廿四日 午後一時から同四時迄 同廿五日 午前十時から同四時迄 私立京城女子技藝學校 京城南大門内 電話一七八九番

商業登記公告

東亞煙草株式會社ハ大正六年壹月參拾壹日各新株ニ付金拾圓宛拂込ヲ結了シ各新株ノ拂込金額ヲ金五拾五圓ト變更シタリ 右大正六年貳月拾參日登記

商號新設 商號 日本通商聯絡朝鮮總支部、營業ノ種類 百貨元卸輸出入業、營業所 京城府南大門通壹丁目貳拾貳番地、商號使用者ノ氏名住所 京城府授恩洞參拾九番地 崔基龍 右大正六年貳月拾四日登記

東京市小石川區宮下町參拾七番地 野盛次郎 及東京市小石川區原町拾貳番地 長崎英造ハ東亞煙草株式會社取締役ニ當選大正六年貳月七日就任ス 右大正六年貳月拾六日登記

株式會社設立 商號 三巴酒造株式會社、本店 京城府蓬萊町四丁目貳百四拾壹番地、目的 酒類ノ釀造及賣買、設立年月日 大正五年九月貳拾五日、資本總額 金拾萬圓、壹株ノ金額 金五拾圓、各株ニ付拂込ミタル株ノ金額 金貳拾五圓、公告ヲ爲スル方法 京城府ニ於テ發行スル新聞紙ニ揭ケテ之ヲ爲ス、取締役ノ氏名住所 京城府黃金町五丁目拾九番地 原民五郎、京城府漢江通拾參番地 荒井初太郎、京城府蓬萊町四丁目貳百四拾壹番地 千葉春樹 代表取締役ノ氏名 原民五郎 監查役ノ氏名 京城府榮町七番地 堀內廉一、廣島縣竹屋町百七拾八番地 加藤恒之助 存立ノ時期 設立ノ日ヨリ滿貳拾ケ年 右大正六年貳月拾七日登記

商號新設 商號 中央皮革商店、營業ノ種類 皮革販賣、營業所 京城府西大門町壹丁目百參拾參番地、商號使用者ノ氏名住所 京城府西大門町壹丁目百參拾四番地 孟宗洙 右大正六年貳月拾九日登記

京城地方法院

……より委任し大和組に仲仕をし……みたるが本年一月十二日不都合の廉ありたる爲同組より解傭されたるより翌日に關し二十二日頃同僚……五圓餘を費消したるも懐中無一物なるより娼妓及び仲居を先に歸らしめて午後七時頃家人の隙を窺つて逃走したるを手始めとして花月樓に登樓……逐に仁川警察署刑事の手に逮捕されたるが二十二日仁川支廳に於て懲役一年に處せられたり(仁川)

●各交戰國は食料品に
斯くの如き困窮を告げつゝある
―釜山稅關長 矢野久三郎氏談―

予が巴里に滯在中一の滑稽談があつた、予の出發當時は初夏の候なりし爲め浴衣のみの夏支度を爲し居たるに巴里に入るや追々冷氣を感じたのでネルの寢卷を作らしめんと洋服屋を呼び所持の浴衣を示し同一の仕立方にて注文を爲したるに仕立職工は丁寧に寸法仕立法を調べ間もなく

◆出來上つた寢卷を
持參したのを見ると巾廣のネル地を日本服の寸法に裁切只僅かに脇の處にて縫目を造り衿は脚の先まで附け其上襟より袖を二重に反したる等其拵への珍妙なるには余も思はず吹き出したるも職人は眞面目な顔で格構は不出來の處もあるべけれども技術に至りては日本製に比して優つて居ますと而して此ネルの寢卷一枚は驚く勿れ四十法の高價であつた、余は洋行の記念品として家寶として居る 扨て英國の狀態は奈何と云ふに食料品及び被服類共に騰貴の如く暴騰して居るばかりでなく從來各殖民地より供給を求めた食料品及び其他の物貨は世界一般の例に洩れず船腹不足のため輸入の途が阻碍せられ

◆供給の不足を告げ
つゝあるとの事であつたが果して予の倫敦出發後米國滯在中に英國に於ても食料品に制限を加へたとのことを聞いた、食料品問題は英國に於て大に研究を重ねた結果牛羊の放飼地として英國の誇りとした廣大なる花園、牧場は戰爭の進行に伴ひ殖民地及び他外國より輸入せし食料品の減少を補ふの必要に至りて漸次農作物の耕地と變じ貴族は花園を寄附し或は貸與を出願し其方面には歸休兵に職業を授くるため蔬菜の栽培に勉めしめつゝある狀態である之れ等の傾向に依り英國に於て

◆制限を新たに加へ
ざるべからざるはフレッシュミルクの問題であらう英國に於ては今日迄全土に渉れる無數の廣漠なる牧場に因る牛乳に不足を告げ和蘭から供給を受けて補充を爲し來りたるに食料品缺に蔬菜の缺乏より牧場を耕地となし農作物を作らしむるの止なきに至れる結果は自然ミルクに不足を告げ加ふるに和蘭よりの輸入も船腹不足其他の理由に依り到底從來の如き數量を得る事が出來ないので其結果自然生後何箇月迄は何程と云ふやうに

◆尊き育兒の食料に
迄制限を加へざる可からざるに至るであらうと掛念せらる 斯くの如く各交戰國一般に渉つて食料品に困窮しておる 交戰國以外に立てる瑞西の如きは外國に原料を仰ぎ自國に於て製作し之れを他國に輸出し國家の財政を維持し來つた國であるが歐洲戰亂以來交戰國に圍繞せられ物資供給の途を阻まれた爲め總ての物資に缺乏を來し……と共に從つて物價は非常に騰貴し原料の移入杜絶の爲め産業は休止の有樣で市民の窮狀は實に甚しいものがある 現に同國に於てはミルクに迄制限を加へて居る斯くの如く

◆世界全般に渉りて
の貿易上及び生活上に一大變態を示せるに對し各國に於ては戰爭中如何にして之れが救濟を爲すべきか戰後に於て奈何にして回復の途を講ずべきかと云ふ問題に就き講究に餘念が無い、予の米國に渡航せんとする際一外人は予に語りて曰く米國は由來物價の高き國である、英人の諺に英國の一磅は米國の一志に相當すと予も豫て米國は物價高きを知れり、我國に比して總ての物價に於て二倍以上の高値であつたが之れは戰爭の影響を受けた結果であつて食料品は中立國と雖も騰貴を來すは止むを得ぬ所である(をはり)

讀者文藝 (一等には五十錢の價値券を呈す)
▼物は付「擔がれるものは」
○氣まぐれ代議士候補者(一等) 京義綫黑橋 素狂生
▲貧乏華族 開城 齋藤 凹文
▲まことらしい噓 京城 艶翠亭
▲自他聲士 京城 大平坊
▲天秤棒 龍山 楨村生

●雅やかな婚儀
茶道家元の慶事

裏千家茶道家元宗匠千宗室氏の息政之助(二)氏は二十日の夜同家今日庵内咄々齋の茶室にて海軍主計少監伊藤滿氏の令妹嘉代子(二)と芽出度婚儀式を擧げたり此日庵內寒雲亭の茶室を花嫁側の休憩所に充て咄々齋の式場正面本床には白木八束臺上に荒跡を敷き素燒の神酒徳利一對と傍に

▲長柄の銚子と
を飾り利休堂も夫々裝飾をなし各室には銀燭まばゆき許りに輝き渡りて花嫁の入輿を待ちしに花嫁には三枚重ねの儀服晴れ〴〵しく母堂兄姉君等と共に自動車にて午後六時半到着玄關にて門下の女宗匠宗江安藤らくが花嫁の手引役となり寒雲亭に案内し小憩後七時咄々齋の式場にて婚禮を始めたり式は總て小笠原流に茶道を參酌して起居進退總ては御茶道の運び足にて花嫁は熨斗目の衣服に十德を羽織つて式場に臨めば奥田秋石翁伯の合孃と安藤らく宗匠方のたけ子(二)の兩酌人が可愛き紋附正裝にて銚子を扱ひ花婿花嫁は三々九度の式を終り打揃て隣室なる利休堂に禮拜して金襴の袋に入りたる

▲夫婦和合御守
を授かり小憩後再び咄々齋の式場にて親戚の盃を取交はし婿側にては先々代又妙齋宗匠並に當代圓能齋の大宗匠以上一門十五名花嫁側は母堂兄姉木下少將外數名著席し乾盃濟めば次に色直しの宴始り新夫婦庵內新築の梅笑庵にて偕老堅めの盃事あり二十一日は部屋見舞二十二日は新夫婦打連れ大德寺參拜黃光院の祖先の靈に報告祭を行へり(大阪支局)

◆腐つた魚の見分け方

恐ろしいコレラがまだはやつて居るやうですが、魚肉はよく煮て食べさへすれば滅多に當るやうな事はありません。然し何んなによく煮ても少し腐敗しかゝつたものを知らずに煮たものですと、中々危險な目に會ふ事があります。左に簡單な鑑別を記して見ますと、魚類ならば何種類を問はず腮の鮮やかに赤い、皮なり鱗なりがしつかりと附著して居り、指先で押して見ても彈力のある眼球のいきいきしたのが新しいのであります。若し干物ならば、食べて一種の辛味を覺ゆるのは、惡くなつたのを其儘干した證據ですから、食べると毒になります。蝦や蟹などは死んでから暫くすると赤味を帶びて來ますから左樣云ふのは喰べぬ方がよろしい、鯛のむいたのは新らしいのなら、稍透明な色をして靑味がゝつて居ますが、古くなつたのは白い色になつて居ます、牛肉や豚肉などは色の鮮紅な彈力のあるのがよく押して見てヂク〳〵と液體が出るやうな柔らかな肉は惡い證據であります

紙入れ これ入れ

今春の銀貨入には鹽瀨地の刺繡入や黑繻子を斜にはぎ合せ梅花を大きく鶯を寫生風にぬひ上げたものや年若い令孃方のお持物には紅色の鹽瀨に金絲、銀絲を配つて長唄や琴歌に因んだ模樣を現はした華麗なものなどがあります。袴向きになると紙入れは矢張鹽瀨地で二つ折りは洒落たものがあります又懷中錢入はいづれも赤い裏で鹿の子絞が廣く流行つてゐる外間には友禪縮緬地などもある、男物の紙入は鹿皮や印傳が全盛で卷莨入には絞印傳の氣の利いたものがあります。

神社とお寺と教會

○東本願寺(南山町) 二十四日午後七時より土曜講話あり
○京城禁酒會 二十四日午後七時半より旭町二丁目メソヂスト教會に於て月次演說會あり武田若世氏の「國の歷史と酒」曾田嘉伊智氏の「酒と婦風運動」講話ある由

商況

公債直取引 (東京)
二十三日出來値
五分利 九五、四〇
甲號 八二、四〇〇
第一回四分 八三、四〇〇
第二回四分 九五、四〇〇

深川在米特電
二十三日現在高
朝鮮米 二四、七二九
盛岡米 一〇、三二一
内地米 八七、三八

東京期米特電
二十三日前場
寄付 一五、九〇 / 高値 一五、九〇 / 安値 一五、七五 / 止め 一五、七八 (四月限)

大阪株式
銘柄	拂込額	廿二日後場	廿三日前場
宇治川水	五〇、〇〇	六五、〇〇	六五、五〇
神戶電鐵	五〇、〇〇	—	—
京阪電鐵	五〇、〇〇	—	—
和歌山電	二五、〇〇	—	—
合同紡績	五〇、〇〇	—	—
鐘淵紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
同上新株	三七、五〇	[illegible]	[illegible]
東洋精糖	三七、五〇	[illegible]	[illegible]
大阪商船	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
日本郵船	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
大阪米穀	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
東京新株	三五、〇〇	[illegible]	[illegible]
大阪新株	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電
二十三日前場
限月	寄付	引け
二月限	一八四、〇〇	一八四、三〇
三月限	一八三、七〇	一八三、四〇
四月限	一八一、九〇	一八一、九〇
五月限	一七九、五〇	一七九、三〇
六月限	一七七、三〇	一七七、四〇
七月限	一七六、八〇	一七七、〇〇

大阪期米特電
二十三日前場
當限 寄付 一四、六〇 / 中限 一五、三八〇 / 先限 一五、六一 (め止)

下關期米特電
二十三日前場 (休)

雜報
●綿糸更に高し
綿絲は定期先物百七十七圓〇五錢と强く替へ昨後場止より三十五錢高が報じたるが

現物は十六手二圓十手五十錢方の昂騰にて强氣側龍レー六圓三十錢九龍六圓四十七錢五厘と持合ひ之又手堅き成行きなり

●亞鉛厚板又昂騰
亞鉛板は舶來品の輸入杜絶と同板の本國積出し遲延及び本邦現在荷の拂底により先月末來騰上りに騰上したるが昨今三十番物は頗る硬の裡に推移しつゝ持合ひ居れるに反し厚番は更に突飛の傾向にて本日某店に達したる大阪入電によれば百斤三圓强の品騰ありと報じ來れり之により打算する時は値上り額は一枚に對する約三十錢二十八番二十六番三十五錢に當る事となり

◉木材の缺乏騰貴
營林廠の鴨緑江木材拂底は屢々世間に傳へられたる通りなるが値段も數回の値上げにより昨年一月頃に比べ四割近き高値にし落葉松を主とせる豆滿江材又品多からざる中に元山より汽車送となるべく何れも品拂底を案ぜられ或は內地移入材の方割安ならむなど噂する者ありされど船腹の缺乏と內地材價の騰貴とにより移入又……

●洋藥類の近況
工業用各種とも激しく騰りつめしてにて保合ひ居れりの姿なり此中曹達類は當時曹達灰は弱氣に傾き重曹も變らず朝鮮にては未だ需用少し一般輸入品は逐しむき騰勢無けれど歐洲品にて米國品尚是目絶の影響を蒙りなけし物少なからず……

●靑酸加里 保合ひにて市中品之しく水銀續いて騰貴 三百五十 見當より昨今三百八十九圓の……

●煉瓦は割安
建築材料の騰貴けれど煉瓦は左程ならず昨年に比し幾分の高値位に保合ひ他の木材セメントに比して著しく割安なり……

四十圓と云ふ法外の高値に時下二百

●案外冷靜 昨年度持越品

●成り豐富 支那側の木材は可
容易ならざる騰貴たり……

●變化 材價も幾分

期米 仁川米豆取引所仲買人 ⟨齊藤宗之助⟩ 電話(サ)又は(ヤマサ)

賣買 圓臺に到り乳糖又暴騰

●牛練産地强含み

品薄上品缺乏 二十四圓八十錢

●干鰯弗々商談

◉糠は好況品薄 四十八錢乃至

●增加の鮮人需要著しく

生魚市場
(京城魚市場)……

仁川期米
▲二十三日前場 天候晴
大阪 二十六錢安 前寄十五圓六十錢
一錢と昨止より十一錢安の入電二節六十錢の移り……

三錢と更に安移 大阪六節五十錢

⟨利⟩ 森仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話店 長九六・二〇五番 本宅 八三二番

仁川米豆取引所
二十三日の四月限
	寄付	高値	安値	止
前場一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

平均値段
賣買 取組高
二月限 一萬五千八百石 / 三月限 四萬六千石 / 四月限 八萬七千石

▲期米先觀
軟派筋の見送 / 硬派に買直
▲依然强硬 新安値を報

南大門の廻穀
京城正米
仁川現物市場
穀物市場(廿三日)

市場零聞
▲底强く下澁る
▲存外賣物薄
▲前場の手振
▲賣能く賣る / 買能く買ふ
▲Ⓡの商內 / Ⓘの商內

●米糠依然不賣
五十錢見當
六圓處に支那臺灣方面へ全部移送
●鮮內へ輸入見込

仁川米豆取引所仲買人 三巳仲買店 電話四〇二

新荷著 懷中時計 ……

本店 京城本町二丁目 電話九七二番 イングレッシー商會

質 京城黃金町二丁目(永樂町停留所北入) 堀佐營業所 電話六三九番

りん病 消渴で困る方多年の慢性も 自宅で人知れず安全秘密に治す良藥あり只一劑を試よ此藥は他の藥店になし切手三錢添へ一日も早く申込あれ其良藥と自宅治療の詳細を教ゆ 名古屋市南かじや町 武藤龜吉

天下獨特 美術雛菓子 櫻餅賣出し 製菓博士 本城屋 電話二三四三番

金剛飴 京城本町二丁目 龜屋商店 電話二十七 四七五番

痔核。痔瘻。脫肛。直腸脫。痔出血。裂痔 外一般 京城長谷川町安東病院內 久枝肛門病專門醫院 電話七三番

木炭御購入の最好機(御逸し給ふな)
先般弊店木炭特價販賣の際は御蔭を以て注文殺到二千俵の炭を全く一日に賣盡しました今度こそ云ふ今度も御得意樣方の御高意に酬ゆる爲め壹千俵を限り破天荒の廉價にて提供致します
こんな好い炭、こんな安い値で二度驚きになる賣出です賣切れぬ內に御注文を願ひます
▲根炭 現價 九拾錢 割引壹俵 持込 八拾錢
▲白炭 現價 九拾錢 割引壹俵 持込 八拾錢
拾俵以下は前日に御注文願上候
平壤無煙炭 各種石炭 各種セメント 京城古市町 商 吉米地商店 電話九四一番

新藥 肺結核 ファゴール
東京醫科大學教授 醫學博士 高橋順太郎氏創製
ファゴールは最大の効果ある結核治療劑として學界の公認を得たるものなり
諸博士實驗報告集無料進呈 △定價貳拾錠入金壹圓四拾五錢、錠劑百粒入金壹圓六拾錢、其他大瓶數種あり △全國著名藥舖に販賣す △無き時は直接御注文を乞ふ
一手販賣元 東京日本橋區本町四丁目 友田合資會社 振替東京一九三八番
關西特約店 大阪 武田長兵衞

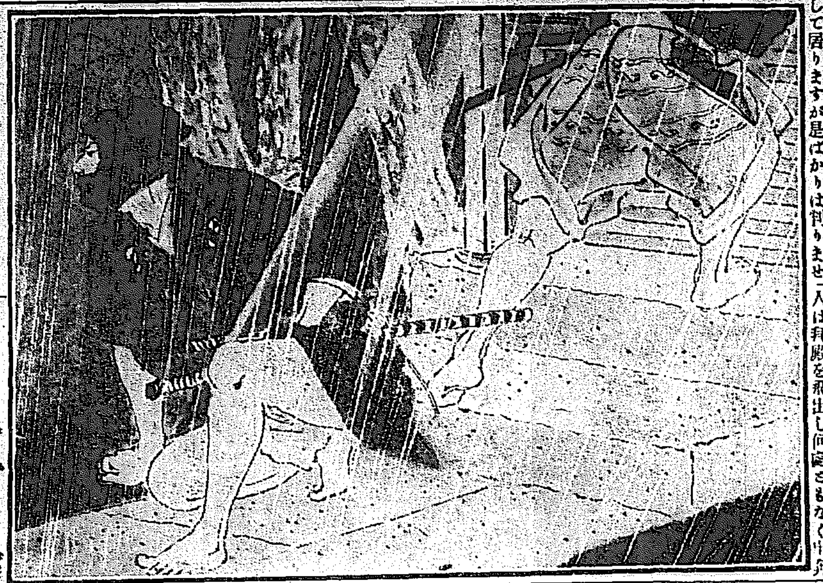
誰人も云ふ樣に最良の健康法は早寢、早起と美味滋養 蜂印香竄葡萄酒を每朝夕一杯づゝ飲む事です!!
◎朝飲めば 其日一ぱい元氣よく
◎晚飲めば 疲れは癒りよく眠る
本酒は優良生葡萄酒を素とし補血强壯料を主成分として精製せる優良品にして全國到る處の藥店酒店にありて最も活潑なる賣行を呈しつゝあり
內外各國の金銀賞牌廿四個受領
東京本町 近藤利兵衞

明君道中記

第六十七席　田邊南龍口演

加治木源右衛門に山中六右衛門の二人は城下外れの松並木へ来て見れば庚申堂前に打仆れて居るのは藁人形でございます、是を見て両人は呆れ果て　源『七之助を正しく射止めたと云ふが藁人形ではないか』六『何うも不思議で確に七之助と認めて射止めたのであるが何うして藁人形になつて居りましたか』源『確り為ろ、化されて居つたのであらう、此の邊には悪い狐が居るといふから』六『確りはして居りますが是ばかりは判りませ

になると増々劇しくなつて、電光は眼を射る如く風は強く諸木を仆し、雨は盆の水を覆した様に降つて居ります時機こそ宜けれと源右衛門六右衛門の両人は覆面為して身軽に扮装山王の拜殿へ忍び込む、番人も居りましたらうが恐ろしい暴風雨の晩でございますから宵より酒を飲んで寝てしまいました、源右衛門が見ると右の左の寶劒は拜殿の正面に飾つてあります、此を奪ひ取つて其儘両人は拜殿を飛出し何處ともなく出奔



ん』両人は不思議に思ひ乍ら城内に引返しましたが源右衛門は是より増々七郎右衛門を怨み、此の上は自身手を下して彼奴を討果してくれやうと始終附狙つて居りました何分にも七郎右衛門に油断がございません故討つことが出来ません、乃で源右衛門に六右衛門は相談をいたしたは、此度城内百間馬場の南の隅に造へました山王神社、神體として納めたのが忠長公秘蔵の銘刀三好宗三左の劒、彼の七郎右衛門が此の神社を預つて居りますから此の寶劒を盗み出したら彼奴は其の罪に依つて軽くも閉門重くゆけば切腹になる、左すれば手を下さずとも我が殺したも同じこと、斯くいたして怨みを晴さんと両人は様子を窺つて居りました、或日のこと暴風雨でございまして夜

いたしました、夜が明けてから番人が眼をさまし起上つて　番『あゝ恐しい暴風雨であつた、夕べはあんな暴風雨で見廻役人も来なかつたが別に變つたこともあるまい』とヒヨイと向ふを見ると神殿の入口が開いて居りますからハテナと思つて上つて検めると正面に祀つてあります寶劒がございません故驚いて　番『是は大變だ、盗人でも入つたか寶劒が無くなつた』と直に此事を小濱七郎右衛門の處へ届けたから其處へ参つて取調べますと、他に紛失した物はございませんが寶劒だけ見えません

七『偖は銘刀であるに依つて曲者は是を知つて盗み取つたに違ひない、何は兎もあれ捨置れんと直に此の趣を御届申し上げると、忠長公是を聞召して大いにお怒り遊ばし　忠『何の為の守護役である、七郎右衛門、役目を疎にいたして小者なぞに任して置くに依つて斯様なる間違を生ずる、役目の落度手討にもいたすべきであるが、彼も些か功ある者故閉門申し付けよ』と直様閉門仰付られ、

猶怒り已ずして　忠『畢竟山王神社は狐が本體、寶劒を奪はれる様なことで利生利益があるべき謂れなし、己れを守ることの出来ぬものを神に祀つて何の益やあらん早々破却いたせ』と厳しき御沙汰、係りの役人も仕方がない、よつて彼の山王の社を打毀しました、スルと不思議なことに愛妾おつぎの方一旦發狂して全快をしたのであつたが、又々狂ひ出し髪を亂し眼を瞋らして悪口を吐く故忠長公其處へ来つて御覧なさると、おつぎは恐しき顔色をしてハタと睨み　つぎ『汝忠長一社を再建為して我を神に祀りしが、今又是を破却に及び剰へ山狩を為すとは重ね重ねの不禮最早免さねぞ』と飛びかゝつて参りますを忠長公　忠『汝不禮者め』と御刀の柄に手がかゝつたかと思ふとおつぎの方を其處へ斬捨ました。

淡尿器科　皮膚科
外科一般　花柳病科
院長　安部修三
京城永樂町二丁目金光教會隣
安部醫院　電話四一九番

歯科　橋本歯科醫院
歯科醫學士　橋本[illegible]
南山町三丁目巴城館上　電話二九二、

防寒靴　スリッパ製造
毛皮なめし　大坂屋
京城黄金町三丁目　地方代替郵送

二月廿五日

九星　舊二月四日　戊戌　本命五黄　八方納　大安

▲五黄　昨し主義の事有る日新事見合せ方は吉 ▲六白　見込の立つ日轉居開業入門吉 ▲七赤　金銭求め事吉 同志を求める事吉 ▲八白　賃借の日 ▲九紫　一切のせわやかせぬがよし ▲一白　尻のくゝらぬ事有る日新事手控る ▲二黒　損となること有る日 ▲三碧　眼合になる事有る日新事手控 ▲四緑　女子は行儀を守らるべし

工事請負公告

一　阿峴里火葬場死體焼却竈増設及附屬物置新築工事

此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ五以上

入札者ハ京城府内ニ於テ國税、地方税、府税、學校組合費年額貳拾圓以上納ムル者ニシテ貳年以上斯業ニ従事スル者ニ限ル

右大正五年六月六日京城府條例第二號ニ依リ入札ニ附ス希望ノ者ハ本府會計係ニ就キ仕様書及現場熟覧ノ上貳月貳拾七日午前拾一時限リ同會計係ニ入札スヘシ即時開札ス

但契約ハ朝鮮總督府府尹金谷充担任ス

大正五年貳月貳拾貳日　京城府

りん病　急性慢性を問はず博士淋滅をお用ひあれば全治速なり　七日分一圓　十四日分一圓九十錢　本藥は他店に卸賣せず直接本舗に御注文あれ　京城黄金町三丁目　振替京城三三七番　山田文殊堂藥房

梅毒の無料相談

…病名を記しハガキで申込め…

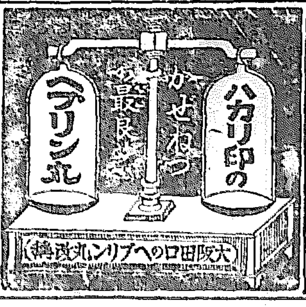
▣初めて梅毒が傳染し醫師に行くも恥かしく打捨置くは危險にて當惑しつゝある人は安全なる内服化學劑で自宅で秘密に根治が出ぬ内治る

▣慢性梅毒が潜伏して居つて時候の變り目などに色々の病が出る人も又現在外へ頑固に吹き出して長く治らなかつた人も現代最高の進歩療法たる化學劑にて自宅で安全に迅速に治る

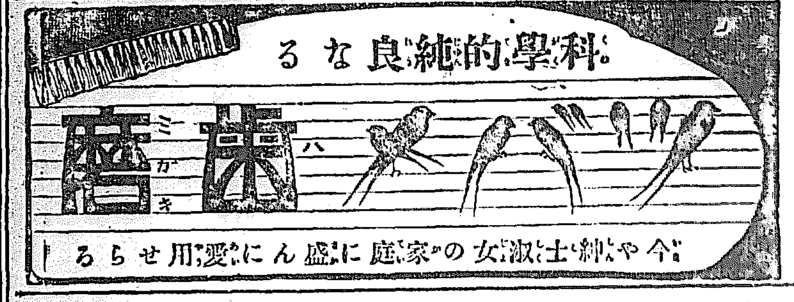
▼梅毒患者は一病名を記し照會あれ簡單なる自療法を回答す

▼當所は徳義を重じ秘密を嚴守す

東京市本所區向島小梅町　東京藥化學研究所



内外科　小兒科　花柳病科　入院隨意
京城長谷川町
安東病院
電話七三番



ライオン歯磨

日頃から
歯の自慢をする
お祖父さんが
可愛いお孫さん達に向つて、
『どうだわしなどは、もう二十年も前から
ライオン歯磨を使つてゐるので、
こんなに歯が丈夫ぢや』と、
で白梅のやうに白い、
きりつと揃つた歯を見せました。
この話をきいてお孫さん達は、
お祖父さんのやうに何時までも
ライオン歯磨を使つて年寄になつても歯
が丈夫であるやうにしようと決心しました。

ライオン歯磨　ライオン石鹼　本舗　小林富次郎
東京本所區外手町
支店　大阪
(5-7北)

明治四十二年九月八日第三種郵便物認可　大正六年二月二十四日　THE KEIJO NIPPO　第三千三百九十二號　（一）
京城日報　二月廿四日（夕刊と合せて八頁）　第三版

發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社　電話 編輯 營業 振替貯金口座
購讀料 一部金二錢五厘 一ヶ月金五拾五錢（郵稅共）前金 三ヶ月 六ヶ月 一ヶ年
廣告料 五號活字一行金八拾錢 二號活字一行 同上四倍 特別記事一行二圓
發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介

下關期米特報（二十三日後場）當限 中限 先限

▲二十三日後場 兵庫後寄十五圓二十三錢東京十五圓七十三錢大阪前止十五圓四十九錢後寄五十錢の入電にて當地寄附出來不申先十二圓八十八錢と一錢安に寄付たるも北鮮買物潮く兎角貨薄狀態にて海內の[illegible]九十錢臺に乘せ[illegible]上伸して保

▲後場の手振 めて鉄鋼の見送りに小口賣方の[illegible]相場の堅硬なるより金貨貿易となりたるが所る成行が果して持續するや否や今後に徴せんのみ [illegible]

▲現物界 [illegible]

京城日報

獨逸の戰畧

曩者獨逸墺洪國勃牙利土耳其諸軍羅馬尼を攻略するや、或は其餘勢を驅りて露國に進入すべしと爲し、或は希臘方面の聯合軍に殺到すべしと爲すもの多かりしも、近報或ものは敵軍伊太利戰線に集中せりと爲し、或ものは西部戰線に集中せりと爲す諸報紛々何れが眞なりや未だ知るべからずと雖も、最後の西部戰線說最も其根據を有するに似たり。

近頃、英佛諸軍事當局者の言として傳ふる所を以てすれば、近く當に歐洲中原に於て大決戰を行ふべく今年中には戰爭終結すべしと云ふ、蓋し聯合軍其全力を擧げて總攻擊を決行し、一擧以て敵を挫屈し、味方の大勝利の下に平和を回復するといふ成算あるとを誇るものにして、是れ實に聯合諸國民共同の目的を表示するものなり。

專門家の言に依れば、大戰線に於ける總攻擊は、敵に對して遙かに優勢なる大軍を有し、且砲彈軍需品の準備十分なるものにして初めて之を行ふを得べし、敵の全面に對して之を强行し、其をして東西相救ひ前後相及ぶの餘地なからしむるを要す、此度英佛軍事當局者の言に依りて之を推ときは、其成算既に存するものあり、必ずや遠からずして空前の大擧を見し來るべきなり、顧ふに昨年早々世人皆四五月の交を以て、英佛聯合總攻擊を行ふべしと爲したれども獨逸のヴエルダン攻擊甚だ急なりし爲めに番狂はせを生じ、七月に及びてソンム攻擊を開始し、同所に於ては敵を驅退して若干里を奪ふを得たりと雖も、總攻擊の大功を收むる能はずして已みたるは甚だ遺憾とする所なり、此度は英佛軍共に昨年の經驗に鑑みて、豫じめ其準備を整ふるところあり、其施措を誤るとなきや言を俟たざるなり。

近報、獨軍トレンチノに集中し、急遽伊太利軍を衝くべき形勢ありと傳ふるあり、假りに其事實ありとせば、是れ亦西部戰線に對する牽制運動たらざるべからず、伊太利戰線由來若干の弱點なきにあらず、昨年墺軍南下して急攻力進せる際に、伊軍のアドリアチツク沿岸に在るもの頗る危險の狀ありしも、偶ま露軍カルパシアンを過ぎて進み來り、墺洪國の背後を壓したる爲めに、墺軍の伊太利攻擊は中止せられたり、近報にして若し眞なりとせば、敵はサロニカを中心とする聯合軍を攻擊するとを已めて、更に轉じて伊太利に向へるものに外ならずして、獨墺共同して伊太利を威喝するときは、聯合國民をして顧眄の情に堪へざらしむるのみならず、亦以て墺洪國民を喚醒し、獨墺二國間の結合を保持するの計を求むべきなり、昨年獨軍急遽ヴエルダンを攻擊したるは、聯合軍の總攻擊の經畫を打破するが爲めに、先づ茲に急攻を試みたるものに過ぎずして、獨逸は此に多大の犧牲を供したれども、猶ほ幾分か其目的を遂し得たりと稱す、此度の伊太利攻擊亦其故智を再び用ふるものなるなからんや、然りと雖も、戰爭の勝敗は大戰線の大奮鬪に依りてのみ決すべく、局部の小術策の如きは殆ど大勢を左右するの力なし、英佛軍にして其心を動かさずして佛白戰線に直前邁往するあらば、此一擧以て此大戰役の勝敗を決すべきなり。

羇窓漫筆（その三）

二月十日 上海にて　大谷光瑞

△味

今廣西省に於ては、猶異味の珍を誇れり。岑春煊氏は廣西省の產なり、嘗て上海に在るや、蛇を數多畜養せり。是れ酒中に浸すと、其肉汁を他の食に加味するの爲なりと云ふ。頃日有吉總領事に寄するに、鯢魚二尾を以てせり。我其宴に列するの榮を得、始めて是を食ふ。其味頗る美なり。廣西に於ては狗魚と云へり。本邦に於ても鯢魚を食するの地少からず。果して同種なるや否や、寡聞にして是を知らず。近時岑君病を養うて別府溫泉に在り、果して是等の異味を携へしや否や。蛇は我邦に於ても之を食するもの少からず。然れども其多くは一種の藥用と信ぜるによる、未だ滋味として是を食するを聞かず。然れども嶺南に於ては、往昔より之を食とせしが如し。蘇長公の『烹蛇啖蛙』の如き、又『隣家飽蛙蛇』亦［illegible］復强取辭』の如き其例證なり。南朝の宋の劉璐の新論に『越人臛蛇、以饗秦客、甘之以爲鯉也、既而知其是蛇、攫喉而嘔之、此爲未知味也』是によるに當時の越は果して今の浙江か、或は南越の謂にして、嶺南を指せるや明かならざれども、嶺南喫蛇の習は、往昔より存せるは疑ひなし。他の鼃黽の類に至りては、鼈を最上とす。古は支那に於ても賞用せしが如し。詩に『飲御諸友、炰鼈膾鯉』の語あり。然れども今日に於ては、何故にや之を忌して食せず。我邦の如きは最上の滋味の一となせり。上海に於ても我邦人の居住するもの漸く多くして、鼈價漸く貴し。歐洲の鼈汁は海龜なり。我邦の如き淡水の鼈にあらず。ロンドン市長の就任の饗宴に、鼈汁は著名にして、其料を西印度諸島より致せり。甲介を有するものは一般に美味なり。就中蟹鼇を稱して第一とす。古より蟹鼇の美は是を稱せざる者少し。秋來江上の蟹は[illegible]と是となり。然れども其形は大ならず。我邦日本海に產する鱈蟹は巨大にして、其肢脚の肉を主として賞すと雖も、江南の蟹は肢脚小にして食くべからず、故に中央の肉を賞せり。之を酒中に浸漬せるを醉蟹と云ふ、上海の產なり、其味實に佳なり。我之を嗜む。況や其名の雅趣あるをや。人間又醉蟹に等しく、酒中に生死するもの無きにあらず、獨り醉ふもの蟹のみならんや。

支那鹽費消額

支那鹽務署の調査に係る支那各類鹽販賣額左の如し

▲長蘆鹽 鹽煮及び日乾の二法によりて製せられ直隸河南の二省に販賣せらる其販賣額は三億九千七百四十九萬八千二百斤とす

▲山東鹽 製法は前者と同じく山東河南、安徽、江蘇の四省に販賣せらる其販賣額は一億八千三百五十萬六千斤とす

▲兩淮鹽 製法は前者と同じく消費地は江蘇、安徽、江西、湖北、湖南、貴州、河南の七省にして其販賣額は七億五千六百萬斤とす

▲兩浙鹽 煮沸法にて製せらる浙江安徽、江西、江蘇の四省に於ける其販賣額は一億二千六百八十七萬八千二百斤とす

▲福建鹽 日乾法にして製せられ福建、浙江の兩省に販賣す其販賣額は一億三千二百七十八萬斤とす

▲廣東鹽 廣東、廣西、福建、江西、湖南、貴州、雲南の七省に販賣せられ其額二億二千二百四萬八千五十斤とす其他河東鹽、甘肅鹽、蒙古鹽、雲南鹽、四川鹽等あるも其消費額は未だ明かならず

日報歌壇

一筋の髮を拾ひて嗅ぎて見る女の香りも失せてありけり　京城 楢崎あづま

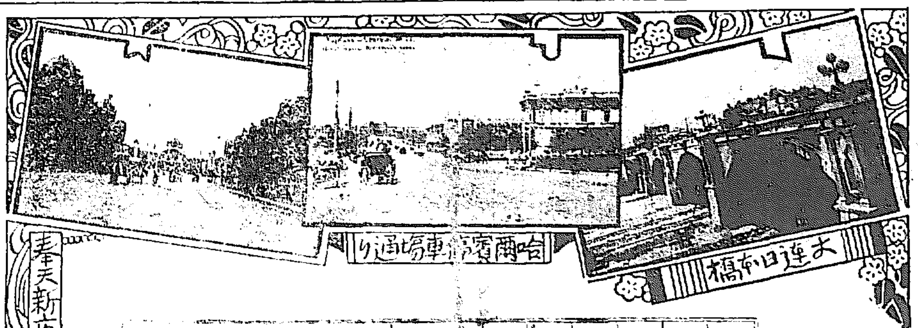
延び上りて見れども見へず人溜りの背皮をくるりくるり廻れり　京城 佐々木柚子

非式の刻より起るアイゴーの耳に殘りてやるせなきかな　京城 すが子

春の灯や銃花物語むあわかさにかの秀勇の細き肩みる

紙治語るつれ〲の夜や秀勇は細き頭を垂れてありにき

紫に白き胡蝶の繡の襟ふさはしき哉細きうなぢに



南北滿洲視察團

（四月拾五日出發―往復貳週間）

◇日支及日露親善の進捗と百聞を一見に得るの主旨にて兩社は滿洲視察團を主催す

◇團體は四月十五日京城發往復二週間廿九日歸著此間遺憾なく陽春の好季を利用す

◇視察地は大連―旅順―營口―湯崗子―奉天―撫順―長春―哈爾賓―五龍背―安東

◇[illegible]各地成る可く第一流を撰定紳士團の體面を保つ可し

◇團員は在鮮の有力有資の內鮮人壹百名を標準とし募集三月卅一日を締切期と爲す

◇會費は金百圓と規定す希望の方は其內金參拾圓を保證金として提供申込まる可し

◇主旨―計畫―日程等は逐次紙上に發表す尚申込あれば詳細の印刷物を呈す

主催 京城日報社 每日申報社

時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて送る

京城本町二丁目（京城銀行前） 三浦天籠堂 電話一〇〇二番 振替京城三四

▲山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵稅二錢 京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

最新刊

●植民地大鑑 ●現代宗教と政教の大本 ●現代模範書簡辭典 ●國史八面觀 ●戰時經濟概觀 ●日蓮傳 ●小學校に於ける圖書教員 ●新研究 ●觀覺 ●信道の妙 ●世界を家として ●赤い ●迷信と科學 ●戸田新八郎 ●血染の聯隊旗 ●手紙のいらぬ秘訣 ●實用計算法秘傳 ●問法律問答 ●模範學生自習辭典

京城本町一丁目 大阪屋號書店 電話六〇六 振替京城二四

左記大特價にて 廢物利用實驗法 全一冊定價五十錢 二百部限り特價 金參拾貳錢

秘法傳授全集

右二分の一 總計三百六十條 一讀千金 發行發賣元 東京市京橋區南傳馬町二丁目三番地 廣友社出版部 振替口座東京三四四五一

…

生徒募集

本校生徒左ノ通リ募集ス

建築科第一學年 拾八名　機械科第一學年 拾貳名

一入學者資格 年齡滿十四年以上二十年以下ノ者 高等小學校卒業又ハ中學第二學年修了者若クハ之レト同等ノ學力ヲ有スル者

一入學出願期日 大正六年四月六日限リ

一出願手續 入學願書ニ履歷書及出身學校長ノ成績證明書添付ノコト（右ニ要スル用紙ハ本校又ハ最寄滿鐵地方事務所小學校ニ申込マルベシ）

一入學試驗期日 大正六年四月八日、九日、十日、當日午前八時迄ニ大連伏見臺本校舍ニ出校ノコト洋服若クハ和服袴著用ノコト辨當、鉛筆、小刀、消ゴム攜帶ノコト

一受驗心得

大正六年二月

南滿洲工業學校

講談雜誌

奧州白浪娘 三日月富松（長講）　悟道軒圓玉
道士と江戶氣質……桃川若燕
鎌倉後開 清水冠者……酒井欣哉
青山巷談 毛蟲兄弟（長講）……神田伯山
天明白浪傳女用心 若鶴屋お鐵……錦城齋典山
雪とん（落語）……春風亭柳枝
大判口繪 思ひ　石山太柏
雜錄 定連の來寄席隨感記 近小話數
身代り石（落語）……談洲樓燕枝
俠客牛の五兵衛……青山北六
小猿七之助 化物伊勢屋（長講）……神田伯龍
大篦棒……三遊亭圓樂
尾上松鶴 草枕戀の旅杖……冴木信一
永井源三郎 丹助の怪力（長講）……猫遊軒伯知

三月號出來 定價金二十錢 郵稅一錢五厘
東京本郷 博文館 一冊金八錢（郵稅共） 振替東京二〇四

新刊

書名　著者　定價
●冒險お伽噺　和田垣博士　六五
●全譯サニン　武林無想　一、〇〇
●播かれたる種　近藤經一　一、〇〇
●我が日蓮上人　佐藤鐵太郎　一、〇〇
●帝國國防論　衣笠鮓吉　一、八〇
●人證の現象　三譯力太郎　一、五〇
●小學教師としてのトルストイ　三浦理造　一、〇〇
●會計法要論　工藤重義　一、一〇
●法學通論　金森德次郎　六〇
●民事訴訟法判決實例　嚴松堂　三、〇〇
●鑛業法令集　中村喜元　一、三〇
●朝鮮鑛業要覽　鑛業研究　一、二〇
●大正青年と帝國前途　德富猪一郎　八〇
●牛　岡本米藏　一、〇〇
●高等文官試驗問題集　嚴松堂　六五
●高等文官受驗提要　同　四五

巖松堂

京日案內

普通 一回前金一行（一行十五字詰）五十錢 一回前金一行 番外 ▲申込後中止掲載中止の節は料金返戾せず

高級社員採用 年齡二十五才以上希望者は履歷書携帶來談あれ 京城本町二ノ一〇六 大正生命 607

チウインガム 菓子販賣得意廻り募集 廿七日迄午前中本人來談あれ 京城貞洞二五番 アーレン商會 606

融通 月收の御方へ極秘迅速簡易 大和町三の三二（柄澤前）起木屋 604

記者及有給外交員數名採用希望者は履歷書携帶本人來談あれ 京城花園町一二二番地中央金物新報 朝鮮支社 603

外交の手腕ある男女記者及事務員五名至急募集す希望者は履歷書送れ 採否直ぐ回答す 馬山府南鮮日報社 602

▲寫眞技師入用▲ 本人來談あれ 龍山元町二丁目 石橋寫眞館 電話六〇四番 601

電話讓渡したし（姓名在社）199

看護婦二名募集 希望者は履歷書攜帶本人來談あれ 京城長谷川町 安東病院內久枝肛門病專門醫院 200

果樹園 四町步賣却 家屋附 全北群山 岩村農園 183

彫刻看板職人至急入用 京城本町二丁目 フシノ工舍看板部 196

解雇 番外 森脇圓一 今般都合に依り解雇致候に付以後關係無之候 京城本町一丁目 平田商店

貸自動車 京城南大門通 京城驛前八時 春川間 京城水標橋通 三八番 春川發 自動車商會 松田壽男 118

恩給年金立替 京城櫻井町 元祖 博多屋本店 124

恩給年金立替 京城若草町（金光教裏手）國江商會 電話三三九一番 127

生徒募集 本科 規則書贈呈 京城府三角町九一 裁縫學舍 139

京城 春川間 貸自動車 廣橋自動車 176

鐵道局拂下古鐵 龍山漢江通り 山中出張所 181

●米陸相と軍事訓練案

華盛頓來電＝米國陸軍卿は大統領ウヰルソン氏と協議の結果全國民軍事訓練案を議會に提出すべしと發明せり(倫敦電報)

●英國汽船水雷に罹る

英國汽船セルチック號(一三、〇〇〇噸)水雷に罹り損害を蒙り本船はリヴアプールに無事引返したり(桑港電報)

●駐支英國公使歸國か

駐支英國公使は再び歸國すべしと(北京電報)

●定例内閣會議

二十三日午前十時より永田町首相官邸に於て定例閣議を開き首相以下各大臣出席(後藤加藤兩相缺席)本野外相より支那の政局に關し簡單なる報告ありたる後衆議院議員選擧方針に關し協議する所あり次で官吏の立候補に就き意見の交換ありたるも決定に至らず零時十分散會せり(東京電話)

●選擧費用提供

神戸市の勝田商會主勝田銀次郎氏は國民黨に對し金卅萬圓を寄附し選擧費用に供す可し(東京電報)

●辭令

二十三日左の如く辭令あり(東京特電)

朝鮮總督府擬視 寺本十太郎
朝鮮總督府警視兼通譯官 境 喜明
依願免本官並に兼官(各通)

●支那徴兵管區

黎大總統は段總理及び王參謀總長と協議し徴兵制度施行の第一着手として左の通り徴兵分區施行程序を起案せり(北京)

(第一區)直隷、奉天、吉林、黒龍江、山東
(第二區)江蘇、安徽、浙江、福建、江西
(第三區)廣東、廣西、雲南、貴州
(第四區)河南、山西、湖北、湖南
(第五區)四川、陝西、甘粛、新疆
(第六區)熱河、察哈爾、綏遠

●支那制錢流出高 五百二十五億枚

制錢鎔鑄業は昨年山東に於ける我邦人盛んに之れを經營し其利益の莫大なるより目下支那側に於ても同事業を計批し世界鑄局の繼續する限り制錢の前途は甚だ有望視せらるゝが今某方面の調査に據れば支那全國に流通せる制錢高は猶五百二十五億一百二十三萬五千枚の多きに達せり而して之れを各省に分て左の如しと(北京)

▲直隷山西地方 七億三千三百八十二萬枚▲山東河南陝西甘粛新疆地方 一百十四億枚▲江蘇江西安徽浙江福建湖北湖南地方 三百十億四千二百八萬枚▲東三省内蒙古地方 三十九億二千五百三十三萬五千枚

●南滿土地承租協定 今尚ほ解決せず

一昨年日支交渉に於て我國が獲得したる南滿洲土地承租の實行手續は奉天日支官憲に於て協定する事となり支那側は早くも之れが細則を規定して奉天日本總領事館に提示し該細則を寄附せし儘となり居れり該細則は未だ日本側との協定を經ざれば固より有効なる者に非ざるに支那官憲は之れを地方官に配布して承租事件處理の標準となさしめ居るも該條項の多くが支那人に利にして日本人に不利なる樣作成されあるは勿論なれば其後發生したる幾十件の承租案が今日に到る迄一も圓滿解決したる者無し尚ほ右土地承租規程の協定を遂かに爲す可きと與に緊要なるは該規程適用區域の協定にて現に支那側に於ては日支新約に南滿と稱するは遼河以東を稱し同河以西の遼西地方は該約適用の範圍に非ずと主張して該方面に於ける土地に對しては承租權の登錄を拒絶しつゝあれば承租規程の協定と同時に該區域の協定を爲す事最も肝腎なりとせらる(奉天)

●租税收入成績

本年一月十五日迄計に依る租税の收入成績左の如し

▲地税 調定額九百六十九萬五千八百三十二圓に對する既收入額五百三十九萬二千八百三十圓にして調定額一千圓に對する收入歩合は五割五分六厘となり之を前年同期の收入歩合六割四分四厘に比せば八歩九厘を減せり這は本年は一月中に舊正月を迎へたる爲め例年に比し金融上に多少の變動を與へたるに因る

▲市街地税 調定額三十六萬六百十七圓に對する收入濟額三十五萬四千八百二十六圓にして收入歩合九割八分三厘を示し前年同期の八割九分一厘に比せば殆ど一割餘の增加なり這は主として京城市街地税の收入好成績に依るものにして府の精勵と一般人士の自覺に負ふ處尠からざるものとす

▲家屋税 調定額二十三萬九千二百三十八圓に對する收入濟額二十三萬四千二百十三圓にして收入歩合九割七分八厘を示し前年同期の九割四分一厘に比せば三分七厘の增進なり

▲所得税 調定額三萬六千五百三十一圓にして既に全部の收入を了せり

▲酒税 調定額六十六萬三千六百九十三圓に對する收入濟額六十三萬八千七百八十八圓にして其の收入歩合九割六分二厘之れを前年同期の九割九分二厘に比すれば三分の不足なるが這は二月を納期とせる持越酒及び臨時の部即ち新發見に屬す税金の收入不成績に依るものにて結局釀酒上の監督行き渡りたる爲めと見る可く昨年實施せる酒税令は未だ自家用以外に現はれざるを以て其の實際の効果は明年ならでは判明せざる可し

▲煙草税 調定額八十六萬二千五百十九圓に對する收入濟額八十三萬九千八百廿六圓にして收入歩合九割七分三厘を示し前年同期の歩合と同樣也

▲鑛業税 調定額五十七萬六千八百二十七圓に對する收入濟額四十七萬四千九百五十五圓にして收入歩合八割二分三厘、之を前年同期の歩合八割四分七厘に比すれば二分五厘の不足なり、鑛業税は諸税中收入成績最も不良なるを例とす

▲雜税 調定額三萬七千八十二圓に對する收入濟額三萬六百六十四圓にして收入歩合八割二分六厘ヶ算し前年同期の歩合八割六分七厘に比すれば四分一厘の不足なり

▲驛屯賭 二月末現計に依るに調定額百五十四萬二千百三十三圓に對する既收入額百四十八萬六千二百六十二圓にして其の收入歩合九割六分三厘を示し前年同期の收入歩合に比すれば遙かに良好の成績を示し居れり

●朝鮮大阪貿易

二月中旬に於ける朝鮮大阪貿易は移出百二十四萬六千圓移入百四十四萬圓にして差引入超十九萬四千圓を示し一月以降出超續きなりし貿易の趨勢を一變したるが但し累計に於ては移出一千四十五萬五千圓移入七百十一萬七千圓にて差引出超三百三十三萬八千圓の多額を示し居れり

□大阪だより 背霞生

▲米獨國交斷絶の爲め棉花の暴落を來したるを幸に昨冬來の高値に買控へ居たる紡績業者は一齊に買占め向ふ一年間ばかりは優に仕込み得たりと云ふ對支方面の景氣は好し益々輸出の好況を豫期し紡績會社は何れも喜色滿面の姿なり

▲この機を逸せず豫て噂にのぼれる金澤紡績創設の事進捗し新株募集せらる資本は五百萬圓十萬株の中七萬五千は發起人と贊成人にて引受け殘り二萬五千は北濱の大同商店より十錢以上のプレミヤムにて賣出さる、事業は有望なり發起人は知名の有力者なるに近來珍らしく安きプレミヤムなるは當事者の苦心の存する處

▲大正五年度に於て大阪に新設されたる會社資本總額五千萬圓以上に達し、その數實に四百二十七の多きに達すべく增資擴張に至つては殆ど數へ切れざるばかり空前に違なき有樣だ亂の好影響に基因すとは云へ徒らに喜び迎へて將來の失態を醸さゞらん事を戒めざるべからず

▲大阪倉庫が東神倉庫に買收さるゝは最早一二條件を除すのみ他は總て決せり三月に入つて事實上歷史ある大阪倉庫は亡ぶ事となるかくて鴻池家は銀行業に一意努力するに至るべし徒に膨脹するが能事にあらず

▲朝鮮群山港の米穀組合は大阪商人中の一部惡辣なる背德行爲を指摘して[illegible]の警戒に一致の行動を執らんとすと傳へらる、商業道徳の觀念尚薄き者を泯せる大阪商人はよく反省する處あるべし

▲久原家の二萬圓を寄附したる救世軍希望館は大正四年大典記念事業として森下博商會主廣岡惠三氏等の特志家によつて創始され免囚保護事業不起訴者收容を目的とせるが借家住居で思ふに任せざりしが寄附を得て直に本館の建築に掛るべしと云ふ

▲大阪美術俱樂部に於ける名古屋伊藤氏藏品入札の上高二十六萬圓に達す近來骨董の暴騰驚くに堪へたり其好況喜ぶべきに似たれども實は然らず理財の上からは一種の死物を藏する事となり決して社會經濟のため喜ぶべき現象ならず一圓の金に苦んで死するものあれば一萬金の茶碗を求めて茶を啜るものある世の中今少し國家有用の事に費すが可

▲大阪市部の選擧熱未だ赤線以上に騰らず、漸次候補者の色彩明瞭となり來れば意外の人物を見るべし、然かも一票を遺憾なく信任して投ずるに足るべき人を見出すこと甚だ難きが如し、我グレート大阪も遂に代表的の一人物なしとは情けなし

▲京都市に於ても加藤氏が斷念すとせば殘るは奥、森田、渡邊、中安、竹上の五氏のみ、京都市として甚だ貧弱を感ず、この中に割込んで當選する三人の内に入る決して素より困難ならざるも、眞面目なる實力家に一萬二萬の運動費を支出し叩頭候補を賣ふものなし遺憾の事なり

●地方金融緩漫

最近に於ける地方金融狀況を聞くに各地に於ける米及び豆類の在荷は必らずしも少なからざれど鐵道輸送力の不足と內地値頭の引立たざる爲め概して積出し振はず一般金融狀態は緩漫にて各銀行の如き新規資金の貸附少なく寧ろ回收勝ちに傾むき其の手許遊金は漸增の形なりと

●サルチル酸の配給

總督府にては大藏省並に日本釀造協會と交渉の結果鮮內に對し內地同樣一英斤五圓十七錢の價格を以て同協會の製造に係る酒類防腐劑サルチル酸配給の事となれるは既記の通りなるが其後各地の釀造家よりは倍々需求希望の申込あり度支部に於ては既に約一千四百英斤の配給方を請求せるも其の豫定額には倚ほ多少の餘裕あるなれば希望者は此の際至急申込むこと肝要なる可し

●京城客月商況

舊臘以來の滯貨は新年に入り漸次減少の趨勢を呈したるも內地米穀市場の入荷頓に輸入の結果日を趁ふて相場軟弱となり移出の不引合を來せると同時に寒氣嚴しき爲め荷動き少なく諸工事の如きも殆んど中止の姿にて一般物資の移動捗々しからず商況閑散を呈し中旬以後舊正月に入りて上鮮商並に支那商人は殆んど休業の狀態にして市況不振に傾きたりと雖も客秋米豆作柄豐穣にして而かも內地相場昂騰の時期に會し近年稀に見る高値を以て放賣したる結果毎年の同期に比し鮮農側一般に金融潤澤なるが爲め舊商季に際して綿糸布其の他季節物諸雜貨等の賣行相當の好況を呈せり二月は結氷並に舊正月を控へ年中市況最も不振の時季なるが特に本年は稀有の酷寒續き甚しき結氷の爲め地方產諸物資の廻著殆んど杜絶の狀態に陥り需要の急切なる鮮炭類の如きは價格の騰騰を來せるも解氷の時季に向ふに從ひ恢復すべし京城税關出張所に於て取扱ひたる本月中の貿易額を見るに前月に比し輸移出に於て一四二、八〇〇圓輸移入に於て六五一、〇〇〇圓各減退を示し更に前年同期に比し輸移出四七、六〇〇圓輸移入六五、〇〇〇圓孰れも增加せり(京城商業會議所調査)

●製糖と牧畜業 平壤

平壤に本社を置く朝鮮製糖會社は過日の第一回發起人會に於て藤山雷太氏を創立委員長に推薦し且つ株式十萬株中三萬五千株を發起人側にて引受くる事となりしが其後聞く處によれば殘餘の六萬五千株は大日本製糖株式會社に在て全部引受くべく略ぼ內定したるやにて倚ほ創立委員の選定は藤山委員長に一任したる結果同氏は來る三月中來鮮の上にて選任すべく之れと同時に兼ねて創立趣旨に宣言せる其附屬事業として牧畜業を經營すべく實地の調査をなすべし牧畜業は多少先づ比較的大規模の山羊豚の飼養を始設するならんと(平壤)

●仕拂手形縮少

朝鮮銀行の滿洲に於て發行せる仕拂手形の流通額は最近頻に縮少の形にて一月末に十三萬圓臺に下り居りしも昨今は八萬圓臺に減せりと

●滯貨の漸減 平壤驛の

滯貨物の中込受諾は卽ち一種の滯貨は其後船車の輸送方徐々として回復し來るの結果漸くに發送を開始し頃日來漸減の狀に在るは既報二月の貿易趨勢を報道したるが併し未だ輸送力の全然回復せざれば滯貨一掃の運びに到らず發送に引續き又其中込みありと二十一日現在の中込受諾は約三百餘噸なれども之れを舊日の滯貨數量に比するに約百噸位の減少を示せり尚ほ其主要貨物を擧ぐれば大豆、牛皮、牛骨を始め棉花、棉實其他なるが棉花、棉實は合して十二三噸なりと是等の滯貨も前記の輸送趨勢よりすれば何れ日一日漸減して一掃妥善甚だ遠きに非ざるべし(平壤)

●京畿甘藷と馬鈴薯 京畿

京畿道に於ては明治四十四年以降補助金を給付し管內各府郡に甘藷及び馬鈴薯の栽培を奬勵しつゝあるが大正五年度に於ては甘藷に對し六千三百圓馬鈴薯に對し二千八百七十九圓を補助し特に甘藷は各府郡農場に苗床を作り苗を農民に配付することゝ爲し居るが其の優良品種作付反別及び收穫高は左の如し

種類		作付反別 大正五年	同四年	收穫高 大正五年	同四年
甘藷	大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	長崎赤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	其の他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●全北の酒造界

全北道に於ける一箇年の酒造額は約三千石にして僅數十倍の酒造の餘地あるにも拘らず徼々として振はず從つて品質に於ても內地酒に劣れるを以て年々多額の輸入を見る有樣なるが道當局に於ては水質、米質共に內地に遜色を見ざる所なれば十分之等の原料使用方法を調査の上徐々奬勵し近く內地酒を凌駕するに至らしめんことを期しつゝあり

●釜山在庫品現在高 釜山

釜山に於ける倉庫現在入庫數は朝鮮興業會社八萬三千個、釜山共同四萬五千個十二萬八千個にして品種は米八萬五千個、大豆二萬六千個、小麥六千個、籾四千個其他雜穀雜貨七千個にして例年に比して非常の閑散なりと(釜山)

●順化院治療成績

大正五年中京城の傳染病避病舍なる順化院に於て收容したる患者の治療成績は前年に比すれば收容總數に於て百八十五名を減じ死亡率に於て二、八％を増すも之を以て傳染病が減退したりと斷ずるを得ず又死亡率の增加せるは鮮人細菌性赤痢患者の死亡率に比すれば少し今之を病名別に表記すれば

▲腸チブス百三十名▲パラチブス十三名▲細菌性赤痢八十七名▲アメーバ赤痢五名▲猩紅熱三十四名▲ヂフテリヤ二十六名▲コレラ三十四名▲コレラ保菌者三十八名▲疑似患者三十三名

合計四百名を收容し腸チブス二十五名細菌赤痢二十二名アメーバ赤痢一名猩紅熱一名ヂフテリヤ六名コレラ十六名合計七十三名死亡せり

●石塚總裁歸期

東上中の石塚東拓總裁は二十二日頃東京出發歸京の旨曩に會社に通知ありしも要務の關係上又々延引せしに非ざるや未だ出發の電報なしと

人事消息

▲石渡信太郎氏(朝鮮鑛業技師長) 二十四日朝退京の筈
▲大倉喜七郎氏夫妻 同上
▲大野木金吉氏(實業家) 二十三日夜退京
▲貴島明介氏(實業家) 同上
▲森一兵氏(松井洋行員) 同上
▲杉本幸雄氏(海軍少佐) 大和町三丁目六番地山口喜一郎氏方に投宿

■南言北語■

最近奉天督軍張作霖に會見した人の話に曰く▲昨今の督軍は當年の張氏に非ず大局に通じ東三省の安危と利害は一に日本との關係如何に依て定まると云ふ信念頗く▲中央政界が南北紛爭に日なきを冷笑して居る相な▲而して督軍の歎に日本の對支新方針も可いがだが形式ばかりでは駄目だ▲實際の親善は精神から親しみ合ふので無ければなるまい▲要求とか條件とかを持ち出さなくてもナニ內密に警察權でも何でも行ふのはお構ひなしだ▲語調も一ツ日本に行つてどんな人物が居るか會つて見たいものだ近々行く筈だと大氣焔だつた相な▲然りく是非共お招き申したい▲三月に日本の綺麗な景色でも御覽に入れたい▲滿蒙の王子と共に日本に留學した巴布札布の遺子の末弟は本年十一歳になる茶目君である▲獨りでは未だ馬に乘り得ないが從者に扶けて貰つて一度馬上の人となると驚くべし馬を御する事五指を使ふが如く▲鞍上人なく鞍下馬なしの達は流石名將の遺子▲其昔歐亞を馬蹄に蹂躪した民族の血はたしかに流れて居るとは將來頼むべし▲何時か野田大塊翁が京城に初めて來た時身體に合ふ帽子やシャツが無いので大に驚かせた事があつたが之れは又た大塊翁よりズット上の話だ▲京大總長荒木博士の巨頭は有名なもので京阪神の三大市にシックリ合ふ山高がないので久しく巨頭難を喚じて居た處が近頃漸く神戸で見本用の大型帽子を捜しあて、百年の知己を得た樣に喜んで居る▲山高は出來たが夏帽に至つては到底出來合がないので毎年態々英國へ特別に注文する▲中折帽は特大なものを買つて內側を縫つてツッと頭に被せて取澄まして居る相な▲巨頭も茲に至つては實際持て餘す事だらう

經濟 平壤 京城 [illegible]

●北鮮中繭二品特産 [illegible]

一〇〇〇匁價格三二三六〇圓其他綿絲移[illegible] 一〇〇〇匁價格一〇〇六圓な[illegible] 大阪中生綿は京城恩賜授産場[illegible] は未だ附議す

一四四〇	一四六〇		
一四三八	一四六〇		
一四三九	一四六二	一四九九	

▲依然强硬 大阪の不勢を受けたる存外强硬の成行を示したるが後場に至り大阪の低落面白からざる入電にて[illegible]

▲①能く買ふ 今後場同店より買ひたる玉數二千餘石[illegible] 送り居れるは何か大に爲す所あらんとする者この噂あるも市場には左したる形跡も現はれず硬派としても只案外の强硬に[illegible]

二十三日の四月限 [illegible] 三井大麥(六角正八) (リホルニャ) [illegible]

■釜山■ ▲愛媛漁業團來る 愛媛縣遠洋漁業團體二十三名は[illegible] 二十二日夜同氏を鳴戸樓に招待し宴會を催したり▲府協議會 釜山府協議會は來る二十六日開會の筈なり[illegible]

白色ボルトランドセメント

小野田セメント

■白色セメント は[illegible]と普通加工品製作には普通セメントの外に特に純白にして普通セメントと異ならざる性質を有する白色セメントを要求する時代となりました
■白色セメント は我國にては是れ迄製造する者なく外國より輸入せしも高價なるに加へて耐久力强度等も劣弱なる消石灰及石灰、石粉末乃至大理石粉末等を代用して居ましたのは甚だ遺憾の次第でありました
■白色セメント は小野田セメント會社が他社に率先して製造をなし一部は同社の加工品に一部は[illegible]業者に裝飾的加工品製作業者の爲め新設備を施し研究の末今や最優良の白色セメントとして市場に歡迎せられつゝあります

並に小野田普通セメント卸小賣(量賣)等最も低廉に販賣可仕候間何卒御用命の程願上候

販賣所 材木商 山本村太郎 京城本町二丁目(電話三七〇番)

御得意樣各位愈々御清穆奉賀候陳者近來弊店の名義を詐稱し行商致す者有之候由に聞及び候へ共弊店に於ては未だ嘗て行商人を出したる事無之候間御注意成被下度此段念の爲め謹告仕候 敬白
御用命の際は電話一三七五番に御掛被下候はゞ早速店員御伺可申候
京城本町二丁目 京屋號 井上履物店

蘇峰 德富猪一郎著 (定價六十錢 郵税六錢)
縮刷 時務一家言

『時務一家言』は著者が思想經綸の大經大綱を提げ、所謂る其の輪廓を描きたる者にして、內治、外交、社會、經濟、軍事、教育等有らゆる方面の問題に渦著し、後來の各種述作、一として此に胚胎せざるは莫く、之を喩へば、本書は宛も法學醫學書の通論にして『世界の變局』や『大正政局史論』や『大正の靑年と帝國の前途』や、皆其の各論と見るべし。乃ち本書は他の『德』に對する『經』の如く、外篇に對する內篇の如し。故に本書と此の三書と脈絡貫通し、其關係の緊密なる事、宛ら常山の蛇の首を擊てば尾至り、尾を擊てば首至り、其中を擊てば首尾俱に至る。則ち是れ主義主張の一貫也。思想經綸の一貫也。所說悉く世界の大戰亂に依りて驗證せられたり。是に於て乎、著者は新版の卷首に增補したり。本書刊行以來版を重ぬる十有二。[illegible]

天覽台覽
發行所 東京市京橋區日吉町 振替口座一三一〇番 民友社
賣捌所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

各種萬年筆即時修繕 京城旭町二ノ六 東京パイン萬年筆出張所

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千〇五拾五萬圓
株式會社 第一銀行京城支店 京城本町二丁目(振替貯金京城一二番)
支配人 西村道彦
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
內地滿鮮並に歐米樞要の地に爲替取引先有之候
明治火災保險株式會社代理店事務取扱申候

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二番

……系は大阪、三重、東京等な……
▲府協議會 慶尚府にては過……八、一般協議會員を招集し豫算以外の事項を議し……
……路者は内地人男三鮮人二十一日來城が……

一人一藝

◇馬場内での乗馬振

鈴木局長を上手にしたビレー君

◇鈴木さんの乗馬は立派にモノになつてゐますよ」と局長のお師匠番である京城乗馬倶樂部の野村調馬師が先づいふ、何うやらお世辭ではないらしい、常歩、輪乗の常歩、速歩、駈歩、などの素人臭いものは言はずもあれ二階跳運動、障碍物飛越しなんぞお茶の子さい〳〵やつてのける◇殊に障碍物飛越しに至つては三尺に近い圓木を手綱縦つて樂々と刎ね越ねる鮮かさ、こんな風にすべての動が手綱捌き一つで思ふ通りに出來るからだらうが初心の者がよくやるやうに市中に飛び出して騎り廻るといふ事は無く、馬場の中で細かい運動に軽く馬を乗り廻すのが局長の何よりの樂しみださうだ◇然かも乗馬に對する熱心さ加減は實に驚くべきもので、倶樂部に掲げられてある成績表の『鈴木稚』の欄内に缺勤の印が五ッ以上印せられた事は殆んど無いといふ、今年のあの烈しい寒さに朝の七時から馬場へ出て一時間以上も乗り廻すのを以て見てもその熱心さが測り知られる◇京城へ來てみつしり稽古を始めたのは大正元年の春からで引つとき今日までやつてるのださうだ、局長の愛馬は『ビレー』といふ主人は英國産だと言つてるが馬は『わしの生は露西亞だ』といふやうな面をしてゐる、何處の生れだか知らないが『ビレー』は今年十八才にもならうといふ程のお爺さんである◇昔し曲馬にでも使はれてゐたものか非常に温順な性質で人を蹴るとか、咬みつくとかいふ事は十年も前に忘れてしまつたやうであるといふ局長の『ビレー』を愛する事は又非常なもので調査局へ出勤の送り迎へに『ビレー』の顔を見るのが何よりの樂しみ『ビレー』又主人を慕ふの情は局長を見さへすればその肺に鼻面を摺り寄せて暫らくは離れないさうだ◇馬政局の御料牧場に居たといふ同家の馬丁が『私は千頭以上も馬の居る牧場に勤めてゐたが恁んな温順しい馬は見た事が無い』といふとほど、局長の乗馬がモノになつたのは此の『ビレー』の働きによる事も少なくないさうだ

◉京城の夜の市街が明くなる

軒燈街燈五萬燭光を十六萬燭光に

京城電氣株式會社にては來る三月一日から一般軒街燈の五燭光電燈を十六燭光と取りかへた、即ち毎月五燭光の料金七十五錢（内六十五錢が電燈料十錢が器具の損料費）そのまゝで十六燭光（料金一圓二十錢）の電燈を供給する計畫で、詰り料金に於ては◆殆んど半額に値下げしたことになる、併し會社側ではカーボンの線をタングステンの金屬線にして明るくするので電力に於ては別に異りはない、即ち金屬線はカーボンの三分の一しか電力が要らぬので會社側も◆需要者側も双方共に便利である、尤も此の五燭光を十六燭光に代へるのは單に屋外の電燈に限るので一般屋内のものは從來通り異りはない、即ち京城一般の市外の軒街燈、電柱燈、公園、神社等の街燈のみに限り明るくなるのである現に目下京城間には◆約一萬燈の電燈があり一燈五燭として總計五萬燭光となるが追回からは十六萬燭光となるので或る詰り從前とは三倍以上の明るさとなるから本町通りの如きは甚く不夜城の壯觀を呈するであらう、また大正館や壽座の如きも從前よりは餘程明るくなる。

◉迷ひ兒の事から夫婦二組

深夜の街頭で大立廻り

双方から本町署へ傷害の告訴

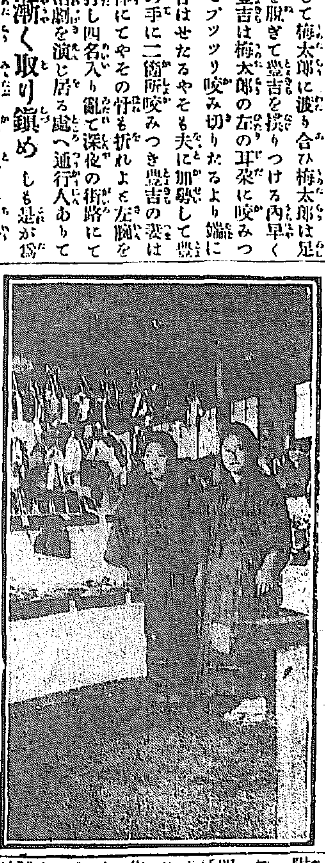
京城大和町三丁目居住長崎縣人烟草銀商浦川梅太郎（五二）の妻浦川やそ（四五）が賴母子代金の集金を終りて其歸途十四日午後七時頃黄金町二丁目の路上を通り蒐りたる際▲六歳位の女兒が薄著にて足袋も穿かず迷兒となりて泣き居るを發見し勞はりつゝ住所を訊ねたるに若草町なると答へしも判然せざるより足袋を買つて穿かせ菓子五錢を買ひ與へ宥め賺かして背負ひながら其の保護者を探索するため午後八時半頃本町三丁目を通行中突然一名の婦人寄り添ひ來り唐突に『鈴さん何所に居たか』と言ひ樣一言の挨拶もせず背の兒の頭を撲りつけたるよりやそは何人なりやと反問したるに▲迷ひ兒の母親なる永樂町一丁目居住瀧川勘次の妻瀧川みさ（三五）なること判明したればやそは其の無禮を詰りたるにみさは子を引き渡せと喰つて蒐り二人は所謂こて滅茶き口論を初め附近は忽ち人垣を築きたる折柄通り蒐りたる一人の職人體の男爭ひの中に割り込みやそが其無禮な人には假令實母でも渡されぬ最寄りの派出所迄同行したる上警官の前にて引渡すべしと云ひ張り居るを聞くや件の職人はみさに加勢しやそに對し『お前は狂女だ』と罵り平手にてやその左眼上部を毆りて▲突き倒した上 迷兒を連れ踊りたり然るにやそは眼を腫らして歸宅し其旨夫の梅太郎に物語りたるより梅太郎は火の如く立腹し件の男を取調べたるに永樂町一丁目居住兵庫縣印南郡大鹽村生れの鐵力職工居內豊吉（三）なること判明したるを以て同夜十二時頃梅太郎は妻やそを同伴して豊吉方に赴き就寢中なりし豊吉を叩き起したるより同人は襯衣一枚にて立出でたるに梅太郎は夕刻の亂暴を詰りたるに早くも口論き爭論となり同人宅前の街路に於て互に入り亂れて格闘を初め豊吉の妻某は有合はせたる▲樫の棒を以て 夫豊吉に加勢して梅太郎に渡り合ひ梅太郎は足駄を脱ぎて豊吉を撲りつけ内早くも豊吉は梅太郎の左の耳朶に咬みつきてブッツリ咬み切りたるより端に居合はせたるやそも夫に加勢して豊吉の手に二箇所咬みつき豊吉の妻は樫棒にてやその骨も折れよと左腕を强打し四名入り亂て深夜の街路にて大活劇を演じ居る處へ通行人ありて▲漸く取り鎮め しも是が爲め梅太郎は耳朶を咬み取られ治療三週間を要する創傷を負ひ又豊吉は咬傷及び胸部後頭部其他數箇所に治療一週間を要する打撲傷等を負ひ梅太郎は高井醫師より豊吉は七星堂醫師より各診斷書を取り之を楯にして雙方より互に傷害の告訴を本町警察署に提出し目下關係者一同を取調中

◇練習艦隊乗組員の京城見物

（上）候補生のパゴダ公園見物（下）水兵に恙藥研究所の人蔘湯接待

◉水管自動車に集まつた寄附金

京城常備消防隊備付の水管自動車購入費は其の後商業會議所大村書記長が極力奔走し寄附金募集中の處此の程に至り▲二千八百圓 の寄附金を得たるを以て一と先づ之れにて寄附金の締切を爲し警務總監部に引き繼ぎを爲る筈である寄附金は市内の主なる方面をのみ勸誘したが寄附者は東洋拓殖會社と朝鮮銀行とが各四百圓瓦斯會社から二百圓朝鮮郵船會社から百五十圓第一銀行、建物會社、三井物産支店、漢城銀行から各百圓京城銀行、商業銀行、百三十銀行、十八銀行から各六十圓朝鮮煙草會社及び漢湖農工銀行から各五十圓宛▲個人としては 中村再三氏から五十圓釘本藤次郎氏、森勝次氏林田金次郎氏、山岸諦次郎氏、三好和三郎氏から各三十圓共益社韓一銀行から各三十圓宛を寄附し猶ほ東亞煙草會社よりも相當の寄附金が有る筈である、此の外に鑛業家林田定十氏より百圓の寄附を申込んで居る之れだけの金額の集まつたのも要するに若草町鐵工所藤井慶太郎氏が其の富裕ならざる財産中より率先して二百圓の貯金を割き本社を通じて寄附を申込み續いて大村▲書記長の奔走 となり二千八百圓の金が集つたのであるが自動車は三千二百圓であるから玆で締切ると四百圓まだ不足して居る譯であるが實は此の四百圓は順當に行けば三越吳服店とそれから京城に各火災保險會社の代理店出張所等が十二あるから其れ等の保險會社の寄附に待つ豫定になつてゐたのであつたさうだ何には兎もあれ二千八百圓の金が集まつたのだから殘金は僅かのでもあるからこれで水管自動車一臺を購入し得る事に成り市民がそれ丈火災に對して安心して居れるやうになつた



◇今日から展覽會

南大門の女子技藝學校展覽會は廿四日土曜の正午からと廿五日日曜の全日校舍内で催ふされる、用意は廿三日の夕方までにすつかり出來あがつた、會場には先生や生徒がうれしさうに忙がしさうにニコ〳〵してゐる

◉兇賊行嚢を切り 公金七百圓を奪ふて逃亡

二十三日午前六時平北鐵山郵便局差立ての郵便行嚢を携へたる遞送人が車輦館に向け遞送中山腹より二名の鮮人賊現はれ行嚢を切り開き在中なる七百五十圓の價格表記爲替券を掠奪して逃走せり目下其筋にて犯人嚴探中（新義州特電）

◉自動自轉車 人を轢き殺す

遺族の困窮

京城社稷洞居住米國人英語教師シービーデー、カルキー（三〇）が二十日午前九時頃自動自轉車にて昌年會館に赴かんと大漢門前より長谷川町の入口に向け疾走中折柄車前を横切りたる濟通洞居住の撿軍全聖模（三）に衝突し聖模は頭部を强打して腦より出血し打殪れて人事不省に陷りたるより直ちに同人を南大門通り五丁目セブランス病院に擔ぎ込み應急手當を加へしも負傷後一言も發し得ず二十一日午前九時頃同院にて遂に絶命せり同人は妻報敬信（三九）との間に十六歳を頭に三名の子女あり困窮し居れりと

◉漁夫十餘名の大格鬪

濟州島城山浦に於て二十日午後三時頃內鮮人漁夫十餘名入り亂れて大格鬪をなしたる結果雙方共、惡く負傷し內地人漁夫二名は重傷危篤なりと負傷者は城山浦水產組合囑託醫の許に搬き込み應急加療中なりと

◉他殺の疑ある死體

去る十一日大邱南山町火葬場の西側約二十間の地點に於て嬰兒の死體を遺棄しあるを發見したるものあり此報に接したる大邱警察署より警官警察醫現場に出張し檢視したるが件の死體は生後約三十日頃を經過したる鮮人男兒らしく白布に包まれ首には白き細紐を掛けありて他殺の疑ひあるを以て大邱慈惠醫院に送り解剖に附し目下檢案中なり

◉夫婦泥棒判決

京城蓬萊町四丁目居住福井縣大飯郡本郷村生れ前科二犯田村義高事山口耕作（三四）及び同人內緣の妻廣島縣高田郡鄕野村生れ前科五犯の山縣かめ（三）が共謀して京城龍山等にて耕作は前後十回に又かめは三回に何れも大泥棒を働き龍山憲兵分隊に檢擧せられ此程京城地方法院の公判に附せられ兩人共各懲役五年の處分となれり

◉困つた二鮮童

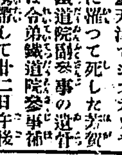
京城敎義洞金漢甫長男金一萬（十六）同洞金七奉（十七）の兩名は二月十九日正午頃京城の某檢事の宅の裏門より侵入し物品を捜す爲め倉庫内に潜伏中を巡廻中なる鍾路署の巡査が發見し引致取調べ中脱逃して手に負へず警察犯處罰規則に依り各拘留處分に附せり

書畫骨董入札
二月廿一日下見　廿三日入札
南山町三　佐々木聚古堂　電二三三

◉土工兩名壓死

鎭南浦碑石里土取り工事場に於て十九日午後一時三十分黄海道生金奉奎（三五）李泰和（四五）の兩名は土石崩壊の爲め頭部を粉碎せられ無慘の死を遂げたるより死體は檢死の上勞働組合代表者に引渡したりと（鎭南浦）

さわうのさわう



▲天津でジプテリヤに罹つて死した芳賀鐵道院副参事の遺骨は令弟鐵道院參事補芳賀宗太郎氏が携帶して廿二日午後一時卅分平壤を通過したが杉本平壤覆審院檢事長先年歐洲漫遊、巴里で芳賀君に合たさうだ▲そして檢事長が歸朝の途に就く時も芳賀君とマルセーユか同船し芳賀君はポードサイドに上陸して印度視察に赴いたさうだが氏は非常の奮闘家讀書家で巴里にあつても一日も運動と讀書を廢したことなく檢事長とポードサイドまで同船中も一時として書物を放さなかつたさうだ

●實用新案天火爐 久しく米國に於て西洋料理を研究せし廣島縣人加藤卯一氏は此の程西鮮地方より京城に來り不日南鮮地方に出發の由なるが氏が新案に係る石油瓦斯代用天火爐（ベストーブ）は家庭の實用に適し西洋菓、食麵麭等を完全に燒作し得らるる簡便且つ經濟的のものなり

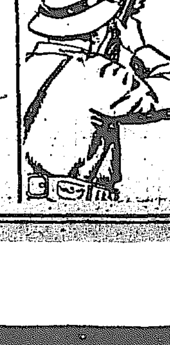
……釜山學校組合にては來る二十七日午後一時より同組合事務所に組合會議を開き大正六年度組合經費歳入出豫算を附議すべし
……を視察し居る釜……長矢野久三郎氏の歸釜を視……し席上視察談を聴く可く運送業者は……

京城旭町一丁目
小林醫院
內科小兒科
入院隨意（普通病室並に隔離病室）
醫學士 小林千壽
電話六九二番

胃腸病と其療法
村井弦齋先生發見

人の胃腸は假令ばゴム袋の樣なもので平素は緊つて居ますが、食物が這入ると幾位でも伸びて膨れ食物が胃腸に在る間は絶えず伸びては縮み縮みては又伸び、所謂蠕動を起して食物を消化し又それを下に送るのです然るに餘り胃腸を使ひ過すと其筋が衰弱して伸び縮む力が弱くなります、之が醫者のアトニーと名ける病氣で胃腸に食物が滯り胸が膨れ腹が張り重苦しく心惡く嘔氣を起し兎角ゲープが出で腹が鳴り筋張り痛みが起り食物が減じ又は反て進み、便秘となり下痢となり其他色々の病狀を惹起します。此病氣が重くなると胃は布袋の樣に擴がつたまゝ、緊まる力が無くなり、幾日分も食物が胃に滯積します、之が醫者の申す胃擴張で胃腸が惡いと兎角此胃擴張が併發するもので胃癌などには付物となつて居ます何しろ胃筋が衰弱したのですから如何なる名醫も根治の道がないのです然るに村井弦齋先生發見のタラコンは胃腸の筋を引締め消化作用を助け輸送機能を活潑にしますから、食物が胃に停滯しません、其證據は胃を洗滌すれば明かに實見することが出來て胃腸のアトニー、胃擴張に有効なるばかりでなくタラの一種強烈なる成分は胃腸に生じた腫瘍の如き異性物を溶解しますから胃癌胃潰瘍其他如何なる胃腸病にも靈驗卓効あること幾萬千の實驗者に依て證明せられて居ます、昔は之を服すれば子を有する二十人を得ること三百歳と稱し金氣補精の靈藥とした位であります。●藥價タラコン湯一週間分一圓送料六錢二週間分一圓九十錢送料十錢タラコン散二十八回分入五十錢六十回分入一圓送料四錢●發賣元 東京市小石川區下富坂町二〇（朝鮮總督府認可）無量壽藥園（電話番町四一三八振替東京一〇〇二二）

朝鮮獵友會長三島太郎君校閲
同 會員 吉村青城君著
銃獵の趣味 定價四十錢 郵税二錢
今や狩獵の好季節となれり狩獵者として必讀缺く可らざるもの是本書也卷中說く所銃獵の趣味と修養、銃器、彈藥、射撃、出獵、獲物獵犬に關して詳說餘蘊なし附錄として狩獵規則其他狩獵の好場所を指示し獵者の案內者たり是非一本を購して携帶するを忘る可らざる也



京城太平通
京城日報代理部（振替京城三〇〇番）

營業品目
肥料部
蒸製骨粉、乾血、蹄角粉、星印配合肥料、細工用地骨、細工用蹄角各種膠及膠原料
石鹼部
化粧用石鹼、工業用、家庭用石鹼、浮石鹼、粉末石鹼、牛脂、椰子油、鯨油、其他油脂類、苛性曹達、洗曹達
京城東大門外紅梁町
朝鮮肥料製造所 電話二六三五番
京城岡崎町一四番地
朝日石鹼製造所 電話二五六四番 電話九七三番 振替口座東京一〇〇四番

怒濤の月

八十八 小林蹴月作 武内桂舟畫

血に染む雪「十六」の三

『おい〳〵、姉さん、ともすると、お前さんは小兒に駄菓子でも買ひに遣るやうな了簡で、俺を自由勝手に使つて居なさるが、今夜の仕事ばかりは、そんな生優しい端た金ぢやハイ有がたうと手を出す譯にや行かねえよ。大抵俺の苦心を察して見たつて判りさうなもんぢやねえかね。』

銀次郎は、雪の中に突ツ立ち上つた儘、二枚の十圓紙幣をお久の鼻先へ突き付けながら言ふのであつた。

『有がたいわ、銀さん、だから不足なら返してお呉れと言つてるんぢや

ないか。古い文句ぢやないが、來ては二分貸せ三分貸せで、お前に是まで卷き上げられたお金の高を積つたら、此の大村さんの銅像の丈よりまだ高い位のもんだからね。さツさとお金を返して歸つてお呉れよ。』

お久は、手を延べて、無雜作にも男の持つて居る二十圓を奪返すと矜しく、自分の方からすた〳〵と電車路を目指して歩き出したのである。

『まツ、待ちねえと云ふに、姉さん。』

『何か言ひたい事でもあるの？』

『あるから呼んだんだよ。姉さん、それぢやお前さんは、此の銀次郎に散々腹大骨を折らせた上に、二十圓ばツかしの目腐れ金で、手切れの愛憎盡しを遣らかさうと言んだね？』

『ほ、ほ、ほ、變ア穴勝然う云ふ了簡でもないんだけれども、お前の方で、然うお思ひなら已むを得ないと云ふもんだよ。言ひ分があるなら、又緩りと明日にでも出直して來るが好いぢやないか。』

『何だつて、言ひ分があるなら、出直せと吐したな、コン猫婆奴？いま一度その通りに言つて見やがれ。』

銀次郎は、愈々邪癪の虫が込み上げて了つた。矢庭にお久婆さんの襟際を引捉んで四歩五歩引戻した。

『何を爲るんだね、銀さん、碌な意久地も有たない癖に、失禮な事を爲るもんぢやありませんよ。』

お久は、蹌踉きながら銀さんの手を振拂つた。

『意久地があるかねえか見せて遣らア。丁半に負けた時資本を借りたり稀には著替の一枚も擦ねて貰はうと思へばこそ、長ね間眼を瞑つて、手前のやうな古貉の御機嫌を取つて居たやうなもの、、其方から好んで、そんな薄情な仕打を爲るなら俺だつて八丁堀の銀さんだ、意地でも後へ退く譯にや行かねえ。』

『退く譯に行かなきや、南へでも北へでも勝手な方へ向いて、ざし〳〵歩いて在ツしやりませだよ、へむ、女でこそあれ、妾だつてまだお前さんに見たよな意久地なしに翫されて、此の傘を雪の中へ並べて了ふやうな悲慘は爲や爲ないよ。』

『ちよツ、蒼蠅と言つたら默りやがれ、手前のやうな古貉を退治するのにや、此の大雪が恰度お誂へ向と云ふもんだ。』

惡口と罵詈を浴せ合つて居る內は、まだしも好かつたのであるが、銀次郎の右手が腹掛の丼に觸れたかと思ふと、倏ち六七寸にも近い匕首やうの光りが、ぎらりとお久の眼の先へ氷の如く閃めいたのである。

『おやツ、銀さん、お前さんは妾を殺す氣なのかね。』

『殺すんぢやねえ退治て遣るんだ』

呀つと叫んで逃げ出さうと爲るお久の襟際を捉んで金剛力に銅像の裏下へ、捻ち伏せて了つた。斯うなつては勿論、銀次郎の方が數等の强味である、お久は雪を引掴み、髮を振亂して、上なる銀次郎を跳ね返さうと悶掻きに悶掻き立つたが、もう奈何とも策の施しやうがなかつた。

「ひツ、人……殺しイー。」

お久は、到頭聲を擧つて、救ひを呼んだ。と、銀次郎も流石にその聲に驚かされて、一旦は押へ付けた手を緩めかけたが、それが爲めに反つて、お久の振り悶掻く手先が、匕首の尖鋒に觸つて、淺傷ながらも、掌の疵から螺と鮮血が迸り出た。夜目でこそあるが、降り積つた雪は見る〳〵、時ならぬ紅葉を染めたのである。

名刺 京城 太平堂 電話二七一二 振京二三八七番

吉野產櫻葉製 特製 櫻餅 千利堂 色も香も味もよし野の櫻餅 電話 南大門店(二七一〇) 本町支店(二九三〇)

□スカートの新型

米國の莫大小商は原料工賃の騰貴の爲めに到底在來の賣價では引き合はないといふので値上を引き上げる代りに女用の長靴下の長さを短縮する決議をしたので婦人連に恐慌を來したさうだ此の事から思ひ付いたか怎うかは知らぬがミルウオーキー市の婦人界では長いスカートの裾を極めて短くしてそして少しも品位を損はず却つて一層優美に見ゆる新型スカートを工夫した假令王公貴人の前に出ても恥しくないとは婦人連の獨よがりではない男が見ても確かに瀟洒たものより優れて居るので州議會は婦人連に祝賀の決議文を送つた觀哉は二段として生活費節減の上に尠からぬ利益があるからだ日本服なども總て筒袖を斷行してソベ〳〵長いのを腰の皿までチヨン切つたら確かに生活難を緩和するだけの効力があると云ふものがある

「大田湖南吟社句集」

春の宵

春宵灯淡く廓湯の濁り 桃雨

懷き師こ者や春の宵 同

もの、給に美人の多き春の宵 十亭

過狀に死にたいとあり春の宵 同

埃燃ゆる解くる疑念も春の宵 待宵

大それた遊びに耽る春の宵 千里

歌麿の給に唄ひたや春の宵 同

眉描く押繪並ふや春の宵 宵蜂

叱られて泣き寢入る兒や春の宵 宵葉

春の宵宿下駄輕く廓の辻 同

紅限の鏡に見映ゆ春の宵 雅溪

知れる歌みな唄ひけり春の宵 同

物眞似の兒に笑む母や春の宵 可祝

春の宵仙洞を出つ御所車 春三女

船成金の調子外れや春の宵 淡水

公達の忍びの賭や春の宵 十市

春の宵女文字など習ひ見る 同

樂屋風呂を覗く女や春の宵 紅星

湯戻りの遠廻りして春の宵 中京

衣裳藏閉め忘れあり春の宵 不倒

廿へ名の人形くずす春の宵 風骨

自作歌流行る廓や春の宵 同

春の宵噓から出でし浮名沙汰 同

新刊紹介

▲詳解漢和大字典(服部宇之吉、小柳司氣太郎共著一冊) 富山房 昨年中旬初版發行以來既に十有一版を重ね好評嘖々たる字典也、內容の形式は簡便を旨とし語數豐富にして殊に日用の新語に鋭から且最近の新聞、雜誌、體操等の各用語をも網羅し解釋は詳細にして明快なるのみならず特に熟語の解釋に深き注意を拂ひ其の成立の源因に溯りて意義を解說したるを以て之に依つて發明する所少なからざるべし而して說明の字句は平易なる口語文を用ひたれば小學校卒業程度の者にも了解し得可く六萬の熟語成句悉く傍訓を施し索引は字畫の數へ方に迷はざる樣新工夫を凝らし尙は卷末には五十音引字音索引を附して全部發音式に排列し特殊の假名遣に依らず漢字の字音を以て容易に所要の漢字を知るに便せる等周到なる用意を見る蓋し現代漢文學界の第一人者たる著者苦心の著たるに背かずと謂ふべし(四六版二千百餘頁特價二圓 東京市神田區 富山房)

▲嗜好(二月號) 六錢東京市京橋區銀座二の六 明治屋

▲フースヒー(三三) 五錢東京府豐多摩郡下澁谷一二三 社

▲面白倶樂部(三月號) 本誌は優雅なる體裁と豐富なる內容と低廉なるとを以て近時目覺ましき發展を爲しつゝあり本號には龍川飄風氏の「木かう」前田曙山氏の「潰した卵」稲岡奴之助氏の「雪の木像」本田美禪氏の「八百屋の娘」渡邊霞亭氏の「影表」須藤南翠氏の「坂町二人殺」大河內翠山氏の「會津の小鐵」等の外講談落語等傑作を網羅し更に各國の大劇寫眞集をなしつゝあり(十錢東京市本郷區駒込坂下町四八 講談社)

▲滿鐵會社業報(二月號) 引續き中部及南滿支那に於ける滿洲特產物狀況、三鐵聯絡協定運賃の影響を掲載せる外市東省、大連の商況交通保利銀行に關する記事及奉天に至る各內會縣よりの里程調查表、滿洲經濟計算等見るべきもの少なからず(二十五錢大連南滿營業課)

▲文書(二月號) 十錢東京市京橋區南傳馬町一ノ一共會

▲極東時報(三) 十八錢東京市京橋區築地明石町三二共社

▲慈海教育(二月號) 二十錢朝鮮總督府內政部學務部內共會

▲實生活(二月號) 十錢東京市芝區伊皿子町四二共社

▲木太刀(二月號) 十八錢東京市牛込區築地町二二共社

▲現代之科學(二月號) 自然科學の常識と其の應用に就て「天文理學博士」な初め天文地理生物理化其他の各種依例科學界の新研究を發表せり(二十八錢東京府下澁谷二二五一巨人城方)

▲土木建築工學(二月號) 土木建築に關する數學設計圖其他各種の有益なる實際的問題物を收め尙材料最近時價表を附錄す(二十五錢東京市小石川區大橋出先石町一ノ一共社)

◎大阪製鋼所の株式組織變更 東洋唯一の製鋼工場として多年大阪市外梅田町に工場を有し盛んに營業し來れる大阪製鋼所は從來合資會社組織にて營業し來りしも時局發展に伴ひ業務擴張の必要に迫られ二月十五日より組織を株式會社に改め資本金を百萬圓となし五十萬圓は既に拂込を了したり工場の設備も鑄完備し一箇年の製鋼能力實に三千噸同社の特色は納品の確實なると品質の優良價格の低廉及び營業振り頗る堅實なるにあり目下海軍各工廠、大藏省、內務省、諸官衙指定其他各方面の需要をなし日に月に發展しつゝあり同社の社長は斯業に多年の經驗を有する株尾興志夫氏技師長は野口定治氏なり

◎詳解漢和大字典普及版の盛況 十萬部普及の目的を以て東京富山房より特價發賣の「詳解漢和大字典」は萬人に滿足を與ふべき最も新式の漢和字典として一般の歡迎夥しく時に中學程度の學生唯一の參考辭典たりとの價値は忽ち全國各學校の教諭間に認められ既に全國二百五十餘校に指定せられ尙ほ續々指定せらるゝの盛運に在り云ふ因に日ふ同書は四六版二千百餘頁の美本にて特價金二圓也

七日ツタラ鏡をごらん色白くなるゲンソ液 小壜二十錢 徳用四十錢

今東京で大評判の元素液色黑き顏赤き顏日ヤケおしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御送附あれば送品す 送料內地八錢 清鮮卅錢 臺樺廿錢 東京神田和泉橋際 松本藥店

髮手人 髮の良き人には愈良く惡き人は一度で忽ち漆の黑さとする 植物性美毛劑加味 ホーカー美髮液

國產純良の椿油を以て精製したる化粧品にして、毛髮の色艷を良くし、クセ毛を直し、頭垢を去り從來一品もなき優良美毛香油 定價 弐拾錢 小瓶廿錢 ホーカー液本舖 東京和泉橋 堀越嘉太郎商店 振替東京一五六

美人となる近道 お化粧傳授圖解

お化粧の順序 クラブ洗粉 クラブ美身ゼリー クラブ白粉 水白粉 牡丹刷毛 クラブ頬紅 クラブ粉白粉 美人

一 顏を石鹸よりも遙に優る クラブ洗粉で 丁寧に顏を洗ふ

二 皮膚の荒れを養ふ(白粉下) クラブ美身ゼリー を顏から頸へ掛て塗る 若し荒れ性の方なら代りに 一層よくきくアレ止め常用の美身料 クラブ美身クリーム を右の代りに用ひよく擦込んでから濡タオルで拭取る

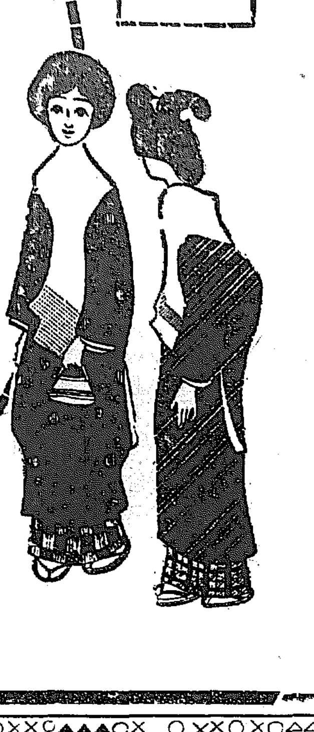
三 生地まで白くなる クラブ白粉 を掌に取つて附ける(頸は顏よりも濃く) 濃化粧には クラブ水白粉 を用ゐる事

四 (最初に)……牡丹刷毛……で白粉を伸ばす (次に)……水刷毛……で白粉を均らす (最後に)……濡タオル……で抑へて白粉を落付かす

五 お顏にホンノリ櫻色の健康色を與ふる クラブ頬紅 を目の下から頬へ掛て薄く刷く

六 お化粧を引立てる クラブ粉白粉 を眉刷毛に含ませ柳の方を輕く叩いたので顏から襟へかけ薄く刷き均らすと高尚で美しいお化粧が出來上ります

貴婦人令孃實驗 美粧倶樂部應用



大阪商船仁川出帆

○外航諸所同航路選擇航路の時は五分前に到着…

○群山、神戸、大阪行 ×瓊州丸 二月 日後五時出帆

○群山、木浦、釜山、門司、神戸、大阪行 △山陽丸 二月廿四日 △山陽丸 三月 八日後五時出帆 ×天智丸 三月十一日

◎神戸大阪行 安東丸 二月 日後五時出帆

○木浦、釜山、門司、宇品、長崎行 ×信濃川丸 二月廿四日 ×安東丸 三月九日 後二時出帆

○群山、釜山、松浦行 △湖州丸 三月 六日 △チヨイサン 二月廿六日 後二時出帆

○鎮南浦、大連行 ×福州丸 二月 日 正午出帆

○大連直航 ×安東丸 三月 五日 ×安東丸 三月廿二日 正午出帆

○釜山、横濱行 ×湖南丸 二月 日 ×臺東丸 二月 日 正午出帆

○清津、浦鹽行(元山出帆) ▲印城津西湖津ニ寄港浦潮不寄港 ▲安平丸 二月廿三日 ▲宮島丸 三月一日 後二時出帆

○木浦、釜山、門司、神戸行 ×天智丸 二月廿七日 ×濟州丸 三月 五日 正十二時出

○上海、青島、打狗行(大連出帆) 湖北丸 三月十三日 前六時出帆 基隆丸 二月廿六日 後四時出帆

御注意 切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話二番 二〇番 五五〇番 內國通運會社支店

日本郵船仁川出帆

○大連行、太沽(天津)行 相模丸 二月 日 正午出帆 三河丸 三月 十日 正午出帆 高砂丸 三月 四日 正午出帆

仁川海岸町十一丁目 電話 堀回漕部

尼崎汽船仁川出帆

群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行

○大有丸 三月 八日後五時出帆 ○秀吉丸 三月 三日後五時出帆 ○君か代丸 二月廿八日後五時出帆 ○神代丸 二月廿六日後五時出帆

仁川海岸通二丁目 電話五十九番 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

本社 京城 電話長一九五 京城市大門通松原運送店(電話長一七〇番)

○全羅丸 二月廿三日 ○京畿丸 三月 五日 ○黃海丸 三月 十日 ○咸鏡丸 三月 日 釜山發

○穩城丸 二月廿四日 ○昌平丸 二月廿 日 ○鏡城丸 三月 一日 元山發

○昌 丸 三月 十日 元山發

○登 丸 二月廿三日 釜山發

○三浦丸 二月廿七日 釜山發

○江陵丸 ○漢陽丸 日 浦項發

○海州丸 ○統營丸 毎日 釜山發 ○慶寶丸 ○巨濟丸

○平安丸 三月 二日 ○忠清丸 三月 七日 元山發

○順天丸 三月 日 木浦發

○慶興丸 二月廿七日 木浦發

○慶尙丸 二月 廿日 木浦發

○公州丸 二月廿四日 木浦發

○江原丸 二月 日 仁川發

○麗州丸 ○晋州丸 二月廿七日 仁川發

○錦江丸 二月 日 仁川發

○全南丸 ○光陽丸 毎日午前 仁川發